

秋/冬

2025.10
|
2026.03

vol.
39

発行：
公益社団法人
奈良市観光協会

今 行 き た い 奈 良 旅

な ら り

EVENT INFORMATION

奈良市内イベント
特別公開情報掲載



[特集]

仏 像

千年
を超える奈良の仏
さま

秋・冬のキャンペーン

「保存版」NARA EVENT CALENDAR

「ラム」お坊さまの一日「興福寺」

日帰りツアー「奈良満喫体験」



[特集]

仏像

千年を超える

奈良の仏さま

千年以上前の誰かと、同じ仏像を見つめて手を合わせるといふ奇跡。
仏さまの眼には、平和を願う心、時代の荒波の中で祈りを捧げた人々の想いが宿っています。
幾多の戦乱や天災を経ても、失われることなく今に残る奈良の「千年仏」※。
様々な歴史を超え、受け継がれてきた想いに、そっと耳を澄ませてみませんか。

※今回の特集では、千年を超えて現存する仏像のことを「千年仏」という造語を用い表現しました。
本誌では平安時代中期頃までに制作された仏像のことを指しています。



仏像史のはじまりと変遷

奈良の仏像の歴史は、6世紀中頃の飛鳥時代に遡り、朝鮮半島の百濟より、仏教の經典と仏像が伝わったことがはじまりです。その後、仏教の力で国をまとめるために、飛鳥寺や法隆寺などの大寺院が建立され、信仰の対象として国内でも仏像が造られるようになりました。飛鳥時代前期の仏像は、大陸の影響を受けた様式が多く、面長の顔やアーモンド型の目、アルカイック・スマイル（微笑み）が特徴でした。後期には、遣唐使の派遣により、中国（唐）の作風の影響を受けた金銅仏などが多く見られます。奈良時代になると、仏教による国づくりが行われ、国の保護を受けた官大寺をはじめとして南都六宗※₁が栄えました。また、平城京を中心に発展した天平文化を背景に、繊細な衣の造形など洗練された写実的な表現が見られるようになり、日本の仏像様式の基礎がつけられました。塑像や乾漆像などの制作技法が多く見られたのもこの時代です（→P5コラム参照）。

苦難を乗り越えてきた奈良の仏さま

平安時代後期になると、仏師・定朝※₂により、新たな作風「定朝様※₂」が完成し、仏像制作が効率化されて数多くの仏像が工房で生産できるようになりました。しかし、仏さまの歴史は決して平穏なものではなく、消失の危機と再興を繰り返してきたのです。1180年、平重衡による南都焼き討ちで東大寺・興福寺の堂宇が焼失し、多くの仏像も失われます。鎌倉時代には、運慶など慶派仏師らの活躍により、多くの仏像が再興されますが、室町・戦国時代には戦乱の影響だけでなく、落雷や火災によって、何度も諸堂が焼失したという記録が残っています。さらに、近代に入ると、廃仏毀釈（→P4インタビュ参照）や戦争などの影響も受けました。そうした中でも、奈良の仏さまは、幾多の戦乱や災害のたびに人々の深い祈りとともに姿を取り戻し、その信仰は千年の時を超えてなお、守り継がれてきたのです。仏さまが辿った長い歴史に思いを馳せて、奈良の「千年仏」を訪ねてみませんか。

※1=奈良時代に国家仏教として公認された仏教の宗派。三論(さんろん)・成実(じょうじつ)・俱舍(くしゃ)・法相(ほっそう)・華嚴(げん)・律(りつ)の六宗を表す

※2=定朝が確立した仏像彫刻の様式。丸みを帯びた穏やかな表情と安定感のある姿が特徴。また、寄木造(よせぎづくり)という制作技法を完成させ、仏像制作の分業化を実現した

薬師如来を十二神将が囲む圧巻の姿

やくしにょらいざ ちゅう

薬師如来坐像【国宝】平安時代 一木造（体幹部分）像高191cm

じゅうに しんしょうりゅうぞう

十二神将立像【国宝】奈良時代 塑像 像高152～166cm（1体補作）

創建当時の姿を伝える本堂の中央に、どっしりと構え大きく目を見開いた薬師如来坐像。本尊を囲む天平期の十二神将立像は、日本最大で最古。表情をはじめ武器や甲冑もそれぞれ異なり、ポーズは躍動感があって今にも動き出しそうです。十二神将が円陣でにらみを利かし本尊を守る堂内は、凛とした荘厳な雰囲気。中田定観住職は「一尊ずつお参りしながら堂内を一周すると、仏像を360度拝むことができ、背中側に残る美しい文様や彩色も見えますよ」と語ります。

新薬師寺

📍奈良市高畑町1352 📞0742-22-3736 🕒9:00～17:00



❶ 新薬師寺 本堂内陣 ❷ 十二神将立像 伐折羅（バザラ）大將 ❸ 十二神将立像のまわりを歩きながら、ぐるりと一周できる

奈良の仏像史

主なできごと

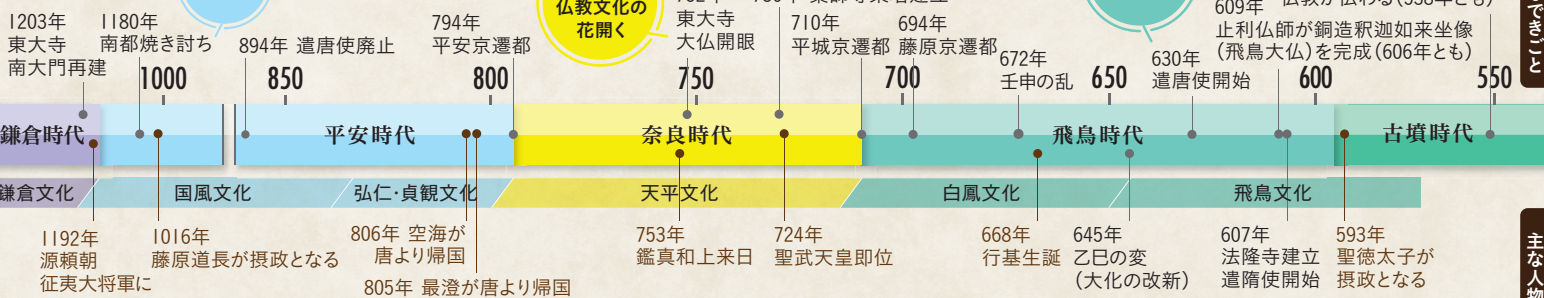
主な人物

各時代の仏像

奈良の一大事

平城京に
仏教文化の
花開く

海外との
文化交流も



鎌倉時代

東大寺:金剛力士像(南大門)
重源上人坐像
興福寺:弥勒如来坐像
龍燈鬼立像

平安時代

新薬師寺:薬師如来坐像(→P1-2)
元興寺:薬師如来立像
不退寺:聖観音菩薩立像
靈山寺:十一面観音立像
円成寺:大日如来坐像

奈良時代

東大寺:不空羼索観音立像(→P3)、日光・月光菩薩立像(→P3)
四天王立像(戒壇堂→P3)
興福寺:阿修羅像(→P4)、乾漆十大弟子立像
唐招提寺:千手観音菩薩立像(→P5)
大安寺:十一面観音立像(→P5)、馬頭観音立像(→P5)
新薬師寺:十二神将立像(→P1-2)
法華寺:十一面観音菩薩立像(→P6)

飛鳥時代

興福寺:銅造仏頭(→P4)
薬師寺:薬師三尊像(→P5)、聖観世音菩薩像
※白鳳期(7世紀末～8世紀初頭)と推定
正暦寺:薬師如来倚像(→P6)

※各時代の仏像は一例です
※仏像の制作時期は、諸説あります

を語る 仏さま

奈良時代に官大寺として創建されたお寺には、奈良の歴史を物語る仏像が安置されています。その中から、東大寺と興福寺で千年以上祈りを捧げられてきた至宝の仏さまをご紹介します。

東大寺

天平の息吹を今に伝える祈りの世界



写真提供:東大寺

仏教世界を護る四天王像の傑作

【国宝】奈良時代 塑像
四天王立像(広目天) 像高169.9cm

甲冑姿に忿怒の表情で邪鬼を踏んでいる四天王立像。持国天、増長天、広目天、多聞天の4体で構成されています。写実的で迫力ある表現が特徴の広目天は、経巻と筆を手に持ちキリッとした表情で遠くを見つめています。四天王は仏界の四方を護る護法神として信仰され、中でも東大寺の像は天平彫刻の傑作として知られます。



写真提供:飛鳥園

写実的で表現豊かな菩薩像

【国宝】奈良時代 塑像
月光菩薩立像 像高207.2cm

2mを超える塑像で、古代中国の貴人風の服装と頭頂に結った髻(まげ)の姿。ふっくらとした頬と切れ長の目、胸の前で合掌する柔らかな手の表現など、写実を特徴とする天平期の造形美と優雅さが感じられます。創建当初は不空罽索観音立像の脇侍(わきじ)として日光菩薩立像とともに両脇に安置されていた可能性があります。



写真提供:飛鳥園

天平期の美を伝える救済の仏さま

【国宝】奈良時代 脱活乾漆造
不空罽索観音立像 像高362cm

法華堂の本尊・不空罽索観音立像は天平期の作。悩める人々を救い上げる仏さまとして信仰されてきました。罽索(縄)を手に持ち、目が3つ、手が8本の三目八臂(さんもくはっぴ)の姿からは、厳かな雰囲気伝わってきます。合掌している手には水晶の宝珠が挟まれ、宝冠にはヒスイや水晶など1万数千個の宝石が散りばめられて、天平彫刻の精巧な技を見ることができます。

仏像 Story — 東大寺 —

東大寺は度々天災や失火などで被災した諸伽藍の修復・再建をしてきました。平安時代末期の平家による南都焼き討ちでは伽藍の大半が焼けてなくなりましたが、奈良時代の仏像を安置する法華堂と、転害門(てがいもん)は天平期から焼けずに残り、今日まで大切に受け継がれています(いずれも国宝)。



写真提供:東大寺

東大寺最古のお堂である法華堂は、「天平彫刻の宝庫」と呼ばれる。

東大寺法華堂(三月堂)

●奈良市雑司町406-1 法華堂 ●0742-22-5511 ●8:30~16:00

東大寺ミュージアム

●奈良市水門町100 東大寺総合文化センター内 ●0742-20-5511
●4月~10月/9:30~17:30 11月~3月/9:30~17:00
(最終入館30分前) ※年中無休(臨時休館あり)

戒壇院戒壇堂

●奈良市雑司町406-1 戒壇堂 ●0742-22-5511 ●8:30~16:00

COLUMN

仏像の種類と特徴

仏像には大きく分けて4つの階層^{※1}があり、位が高い順から「如来」「菩薩」「明王」「天(天部)」となります。最高位の「如来」には、釈迦如来、阿彌陀如来、薬師如来、奈良の大仏さまで知られる盧舍那仏(るしゃなぶつ)などがあります。

※1=「羅漢・高僧(らかん・こうそう)」を加えて5階層とされる場合もある

古代インドなど異教の神々が仏教に取り入れられ、仏法を守護する存在となったもの。四天王や十二神将などが含まれる。

にょらい
如来



てん
天



ぼ ざつ
菩薩



みょうおう
明王



密教において仏法を守護し、如来や菩薩では救済し難い人々を、忿怒(ふんぬ)の形相で救済。大日如来の化身とされる。

悟りを開いた釈迦(=仏陀)がモデル。悟りの証と定義された「三十二相^{※2}」などの特徴を備える。頭部の肉髻(にっけい)や螺髪(らほつ)、眉間の白毫(びやくごう)などの特徴がある。

※2=仏さまが備えている32の優れた身体的特徴のこと

悟りを開く前の釈迦がモデル。様々な装飾品で身を飾り、華やかな印象。有名な観音菩薩は衆生(しゅじょう)の苦しみを救うため、33の姿に変身すると説かれている。



仏教を守護する三面六臂の神

阿修羅像【国宝】奈良時代 脱活乾漆造 像高153.4cm

乾漆八部衆^{※3}立像のうちの一つ。西金堂にまつられていたもの。八部衆は釈迦如来の眷属(けんぞく)^{※4}で、阿修羅は帝釈天と戦う戦闘神でしたが、仏法に帰依して守護神に。3つの顔と6本の腕を持つ姿で憂いをおびた少年のような表情は、罪を改め仏教を信じるようになったことに由来すると言われています。

※3=仏教において釈迦の説法を聞き、仏法を守護する八種類の神々の総称

※4=仏や菩薩など信仰の対象となる主尊に付き従う存在のこと

写真提供:飛鳥園

眉目秀麗な白鳳の貴公子

銅造仏頭【国宝】飛鳥時代 銅造 像高98.3cm

かつて東金堂の本尊だった薬師如来像の頭部(もとは飛鳥の旧・山田寺に安置)。飛鳥時代から白鳳時代の彫刻技術や様式の変化を知るうえで重要な仏像です。頭部の大きさから、丈六仏(じょうろくぶつ)^{※1}だったと考えられています。弧を描いた眉や切れ長の目、筋の通った鼻筋など、品のある顔立ちが特徴。1937(昭和12)年の東金堂の解体修理で台座の内部から発見され、当時大きく報道されました。

※1=立像で1丈6尺(約4.8m)、坐像で8尺(約2.4m)の仏像。

釈迦の身長が1丈6尺であるとされることに由来



写真提供:飛鳥園

仏像 Story — 興福寺 —

興福寺はこれまで7度も大きな火災に見舞われましたが、阿修羅像をはじめ乾漆像は軽いため、何度も運び出すことができました。太平洋戦争時、空襲や盗難から守るため、阿修羅像が吉野へ電車で疎開^{※2}したことはあまり知られていません。また東金堂前には、爆風よけや防火用として作られた水槽跡、北円堂や西室の周囲では防空壕とみられる穴も見つかっています。

※2=1945(昭和20)年、興福寺の阿修羅像は、帝国奈良博物館(現奈良国立博物館)に出陳されていたため、博物館から疎開。博物館寄託の諸寺仏像も分散疎開された

興福寺【国宝館】

● 奈良市登大路町48

● 0742-22-5370

● 9:00~17:00(受付16:45まで) 年中無休

阿修羅像をはじめ乾漆八部衆立像や乾漆十大弟子立像など国宝・重要文化財を数多く常時公開。



写真提供:飛鳥園

INTERVIEW

奈良国立博物館 学芸部 教育室長

岩井 共二さんに
聞きました

千年を超える仏像が“今ここにある”ということの意味



奈良国立博物館 仏像館 第六室 写真提供:奈良国立博物館

長年、研究してきて改めて驚かされるのが、奈良には、飛鳥～奈良時代の仏像が非常に多く残されているという事実です。平安時代や鎌倉時代に造られたものには飛鳥～奈良時代の仏像がモデルとなっているものがあり、日本の仏像の基礎がこの時代に築かれたことが見てとれます。ですが、そうした貴重な仏像も常に消失、劣化の可能性と隣り合っているのです。(仏像を含む)文化財が失われる要因には落雷による火災や地震などの自然災害があげられますが、戦乱などによる人為的な破壊もありました。明治時代には神仏分離令や、それに伴う廃仏毀釈によって、多くの寺院が大きな打撃を受けました。廃仏毀釈は打ち壊しなどの過激なイメージで語られますが、事実とは異なる場合もあったようです。寺院が経済的に困窮し、やむを得ず仏像を手放す事態も起こるなど、その背景には、守りたくても守れなかった、複雑な社会構造の変化があったのではないかと思います。そうした変化は現代でも続いており、少子高齢化や物価高騰など、様々な要因によって文化財を保護することが難しくなっています。日本の高温多湿な気候によるカビや虫との戦いもそのひとつです。何よりも、文化財は守る人がいなくなれば、あっという間に消えてしまうということです。

奈良国立博物館は1895(明治28)年の設立当初から文化財の保護に取り組んできました。お寺から大切な仏像をお預かりし、修理や保管はもちろん、

高精細なカメラでの撮影や、許可をいただければX線CTスキャンにかけることもあります。また、仏像を展示することも、その価値を伝え、守ることにつながるものだと考えています。この春に開催された特別展「超 国宝-祈りのかがやき-」では、明治時代からずっと寄託されてきた仏像だけでなく、通常は貸し出しされることのない貴重な仏像をお借りして展示しましたが、それも設立から130年かけてお寺との信頼関係を築けてきたからだと感じます。今後も奈良のお寺から頼られる存在であり続けること、また、これまで大勢の人々によって守られてきた歴史を後世へつないでいくことが博物館の役割だと思っています。



奈良国立博物館 仏像館 第二室

仏教美術専門の
国立博物館。
建物は奈良市初の本格的洋風建築

奈良国立博物館

● 奈良市登大路町50番地

● 050-5542-8600(ハローダイヤル)

● 9:30~17:00(最終入館30分前)

● 毎週月曜、年末年始、臨時休館日

関連記事→P7



仏像館外観



Profile

岩井 共二(いわい ともし)

2012年8月から奈良国立博物館に勤務。情報サービス室長、美術室長を経て、2025年教育室長に。東アジア仏教美術史が専門。今春開催された特別展「超 国宝-祈りのかがやき-」展を担当。仏像の着衣を知るための「仏像コスプレ」イベントなども企画する。



[特集]

仏像

に出会う旅へ

紅葉シーズンの特別公開や秋の夜間拝観、年末のお身ぬぐいなど、この季節ならではの特別な出会いが叶う、仏さまとお寺を紹介します。

天平期の金堂に厳かな佇まいで鎮座

【国宝】
 盧舎那仏坐像(右) 奈良時代
 脱活乾漆造 像高300cm超

【国宝】奈良時代
 千手観音菩薩立像(左) 木心乾漆造 像高536cm

5mを超える光背に千体の化仏(けぶつ・現存するのは862体)を背負う本尊・盧舎那仏坐像。肩幅の広い体つきや厳しい表情など、鑑真和上がもたらした唐の様式を反映。隣に並ぶ千手観音菩薩像も高さ5m以上の立像で、多くの持物(じもつ)を持っています。当初は実際に千本の手があった希少な像の一つで、現在も953本が残っています。

夜間拝観→P9 関連行事→P13

唐招提寺[金堂]

● 奈良市五条町13-46
 ☎ 0742-33-7900
 ● 8:30~17:00
 (受付16:30まで)

奈良時代に建立された国宝の金堂。毎年12月には、諸仏のほりを払う「お身ぬぐい」が行われる。



写真提供:飛鳥園



写真提供:飛鳥園

風格が感じられる一木造の天平の秘仏

【重文】奈良時代 一木造 像高190.5cm
 十一面観音立像(右)

【重文】奈良時代 一木造 像高173.5cm
 馬頭観音立像(左)

がん封じの仏さまとして信仰されている本尊・十一面観音立像(毎年秋に公開)。精巧に刻まれた胸飾りや流麗な天衣の表現などが、像の優美さを引き立てています。また一般に馬頭観音は、頭に馬頭をいただく忿怒の形相ですが、その馬頭がなく、かわりに胸飾りと足に蛇が、腰には獣皮をまとう珍しい姿をしています(毎年3月公開)。

特別公開→P17

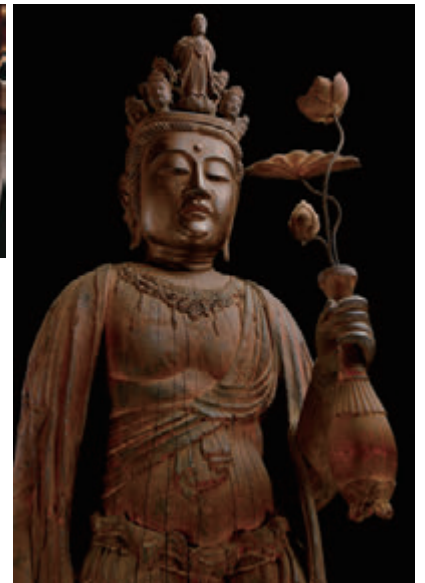


白鳳文化の最高峰と名高い美仏

【国宝】飛鳥時代
 薬師三尊像 薬師如来坐像:銅造 像高254.7cm/日光菩薩立像:銅造 像高317.3cm/月光菩薩立像:銅造 像高315.3cm

葡萄唐草文様などが刻まれた国宝の台座に薬師如来、左右に日光・月光菩薩が立つ三尊像。鍍金が取れた銅造の肌は深い漆黒の輝きを放っています。薬師如来は半眼の品のある顔つきや手足に刻印された図柄など、白鳳文化の粋が集結。日光・月光菩薩像も優雅な姿で、調和のとれた三尊の美しさは格別です。

夜間拝観→P9 関連行事→P13



写真提供:大安寺(2点とも)

薬師寺[金堂]

● 奈良市西ノ京町457
 ☎ 0742-33-6001 ● 9:00~17:00

1976年に写経勧進により再建。白鳳様式の本格的な堂宇として復興した金堂。



写真提供:飛鳥園

大安寺[讃仰殿]

● 奈良市大安寺 2-18-1
 ☎ 0742-61-6312
 ● 9:00~17:00(受付16:00まで)

重要文化財の天平仏7体が揃うほか、大安寺の歴史や、出土した瓦などを展示。



写真提供:大安寺

COLUMN

仏像の素材と工法

仏像の素材や工法は、時代とともに、金銅仏や塑像、乾漆像、木彫仏(一木造、寄木造)など、様々な変遷を経てきました。その違いや特徴を知ること、仏像への理解がより一層深まります。

※この他に石仏(唐崖(まがい)仏・石窟仏を含む)などもある



現役仏師と巡る一木造と寄木造の仏さま特別ツアーの詳細はP20へ

金銅仏

6世紀に大陸から伝わった仏像の多くは金銅仏。銅などの金属を casting し、鍍金(とぎん)が施されていた。奈良時代以降、新たな工法に移り変わり、次第に金銅仏は作られなくなっていった。

塑像

芯となる木材に粘土を盛りつける工法で、細かな細工が施された。もろく崩れやすかったため、現存する塑像は極めて貴重といえる。飛鳥時代後期から奈良時代に多く用いられた。

乾漆像

木芯に粘土を盛りつけた仏像の原型の上に、麻布を漆(うるし)で貼り、重ねて乾かす。費用も時間もかかるぜい沢な工法で、主に奈良時代に用いられた。脱活(だっかつ)乾漆像と木心(もくしん)乾漆像がある。

木彫仏

木像の仏像が造られるようになった飛鳥時代は樟(くす)が、平安時代初期までは榿(かや)や檜(ひのき)が主に使われた。寄木造は日本で編み出された工法で、平安時代後期から今に至るまで主流となっている。

Q & A

友松洋之子さんに聞きました
奈良の仏像巡りとマナー

Nara観光コンシェルジュとして観光ツアーのガイドを務める友松さんは、自他ともに認める大の仏像好き。日々仏さまと観光客に寄り添う友松さんに、奈良の仏像巡りの魅力とマナーを教えてくださいました。


Q 仏像巡りを楽しむコツや拝観のマナーは？

A 自分の好きな仏像を見つけて、じっくりと仏像を拝しながら目に焼き付けましょう。秘仏など常時拝観ができない仏像も少なくないので、秘仏開帳の情報にアンテナを張ることや、予約が必要かどうかの確認もお忘れなく（秋冬期の秘仏特別公開情報はP17参照）。仏像拝観の際は「脱帽と合掌拝拝、信仰の対象であることを忘れない」ことが大切です。お寺やまわりの方への配慮を忘れずに、本堂や諸堂の厳かな雰囲気も味わいながら、歴史ある奈良の仏像巡りを楽しんでくださいね。

Q 仏像拝観の前に知っておきたい豆知識は？

A 天武天皇が皇后（後の持統天皇）の病氣平癒を願って、薬師如来を本尊とする薬師寺の建立を発願（ほつがん）したという史実など「どんな時代に、どのような願いを込めて仏像が造られたのか」を知っていると、発願者の気持ちに寄り添って仏さまに手を合わせることができ、その仏像に対する思い入れが強くなるように思います。そのほか、亀井勝一郎の名著『大和古寺風物誌』（1953年初版、新潮文庫）などに表現された美しい文章を参考に、紹介されているお寺や仏像を巡るのも、その情景を心に留め置く手法として素敵なことだと思います。

Q 最後に友松さんいち推しの仏さまは？

A  たくさんありますが、奈良時代に造られた唐招提寺金堂の本尊・盧舎那仏坐像の光背（こうはい）に残っている創建当時の化仏（けぶつ）※1を探してみると楽しいですよ。あと平安時代の仏像も魅力的で、衣文（えもん）※2の表現やお顔の表情など、個性的な仏像が多いところが面白いです。最近では、2025年に光背の修復が終わり、美しく復元された光背の前に鎮座されている喜光寺の本尊・阿弥陀如来坐像（写真）の満足そうな顔に癒やされています。

※1=仏が衆生（この世に生きているすべてのもの）を救うために姿を変えて現れること。仏像の頭部や光背に配置される小型の仏像
※2=仏像の衣類や装束に表れているしわのこと



Profile

友松 洋之子

（ともまつ よしこ）

奈良市在住。NPO法人奈良まほろばソムリエの会所属。第1回Nara観光コンシェルジュアワード最優秀賞受賞。講師やガイドとして奈良の魅力を発信している。

友松さんと
千年仏を巡る！
特別ツアーの詳細は
P20 へ

この秋冬、奈良の千年仏



写真提供：法華寺

法華寺【本堂】

◎ 奈良市法華寺町882 ☎ 0742-33-2261

🕒 9:00～16:30

豊臣秀吉の妻・淀殿の寄進により1601（慶長6）年に再興された本堂。室内には奈良時代の維摩居士（ゆいまこじ）坐像（国宝）も安置。

光明皇后が蓮池を渡る姿を
写した観音さま

じゅういち めん かん のん ほ さつりゅうざう
十一面観音菩薩立像

【国宝】奈良時代

一木造 像高100cm

法華寺の本尊・十一面観音菩薩立像は、光明皇后をモデルに刻んだと伝わっています。蓮池を渡る姿といわれ、今にも踏み出して歩きそうな右足に躍動感が感じられます。目鼻立ちのはっきりした顔や唇の紅の色、天衣をつまむ右手、びんと反らせた右足の親指など、秘仏として長年公開されていなかったため、制作当時の姿を今に伝えています（春と秋の特別公開で公開）。

特別公開→P17

腰を掛けた
珍しいスタイルの白鳳仏

やく し にょらい い ざう
薬師如来倚像

【重文】飛鳥時代

銅造 像高38cm

台座に腰を掛ける姿が特徴的な倚像（いざう）の形の金銅仏。高さ38cmと小ぶりながらも美しさと存在感が感じられます。左右の足は踏み割り蓮華に乗せており、きりりとした表情や衣の上からもわかる体の輪郭が特徴的。春と秋の特別公開、冬至祭の秘仏御開帳で一般公開されます。

特別公開→P17



写真提供：正暦寺

正暦寺【本堂】

◎ 奈良市菩提山町157番地

☎ 0742-62-9569

🕒 9:00～16:00（秋期特別拝観期間中は17:00）

1916（大正5）年に再建された本堂には平安時代の日光・月光菩薩立像も安置。



写真提供：正暦寺

MAP

MAP of Buddha statues in Nara

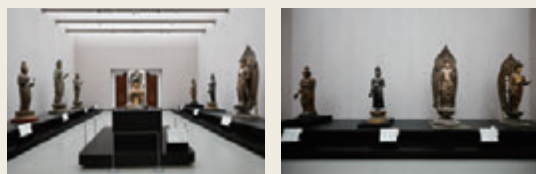


TOPICS

「奈良国立博物館 仏像館」の仏像コレクション

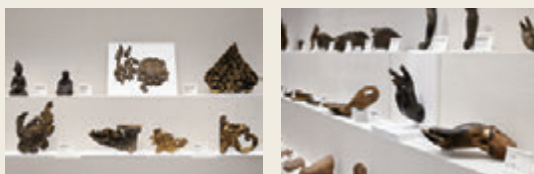
国内最大規模の仏像専門の展示施設「仏像館」では、常時100体近くの仏像に出会えます。

館蔵品と全国のお寺などから預かっている寄託品



館蔵品のほか、社寺からの寄託品など仏像約100体を常時展示。厚い信頼で預けられた貴重な寺宝を一堂に見ることができる。

破損仏像残欠コレクション



破損した仏像の手先や装身具など、部分のコレクション500点以上を収蔵。どこかのお寺の名品だったと考えられるものも多い。

学芸員の岩井さんに
仏像館をご案内いただける
特別ツアーの詳細は
P20へ





春日大社 万燈籠イメージ

春日大社

国宝・御本殿夜間特別参拝と万燈籠特別開催

朱色に輝く御本殿(国宝)夜間特別参拝と御本社回廊内約1,000基の釣燈籠に浄火が灯される万燈籠が行われます。

日程 11月1日(土)・8日(土)・15日(土)・29日(土)

時間 17:30～20:00(17:00に一旦閉門。19:45受付終了)※御朱印授与は20:00まで

特別拝観料 700円



元興寺 極楽堂(本堂)

元興寺

国宝・極楽堂(本堂)夜間特別参拝と法輪館公開

極楽堂(本堂 国宝)の夜間特別参拝と境内のライトアップが行われるほか、法輪館(1階のみ公開)では、五重小塔(国宝)や阿弥陀如来像(重文)、聖徳太子立像(重文)が拝観できます。

日程 10月25日～11月22日までの毎週(土)

時間 18:00～20:00(17:00に一旦閉門。19:45受付終了)※御朱印授与は20:00まで

特別拝観料 700円



興福寺 東金堂

興福寺

東金堂 夜間特別参拝

「秋夜の奈良旅」では初となる東金堂の夜間参拝ができます。室町時代に再建された東金堂(国宝)では、本尊薬師如来坐像(重文)、文殊菩薩坐像(国宝)、十二神将立像(国宝)などが拝観できます。

日程 10月25日～11月22日までの毎週(土)

時間 17:30～21:00(17:00に一旦閉門。20:45受付終了)※御朱印授与は21:00まで

拝観料 大人(大学生含む)500円、学生(中学生)300円、小人(小学生)200円 ※未就学児は無料



唐招提寺 金堂

唐招提寺

国宝・金堂夜間特別参拝

創建時(奈良時代)の姿を残す金堂(国宝)で、盧舎那仏坐像、薬師如来立像、千手観音立像(全て国宝)が拝観できます。通常、夜の拝観は年に数回しか行われないため、貴重な機会です。

日程 10月25日(土)のみ

時間 17:30～21:00(17:00に一旦閉門。20:30受付終了)※御朱印授与は20:45まで

拝観料 500円



薬師寺 金堂

薬師寺

白鳳伽藍 秋夜の特別拝観

薬師寺の中心のお堂であり、本尊薬師三尊像(国宝)をまつる金堂が特別に拝観できます。東塔(国宝)と西塔も開扉されます。初層の扉が開けられ、外から内部を見ることができます。

日程 10月25日(土)のみ

時間 17:30～21:00(17:00に一旦閉門。20:30受付終了)※御朱印授与は20:45まで

拝観料 1,000円

キャンペーン情報

世界遺産5社寺夜間特別参拝と夕景・夜景観賞

秋夜の奈良旅

2025

2025年10月25日(土)～11月29日(土)

期間中の土曜日は社寺により異なります

奈良市内では、世界遺産5社寺で今年も秋の夜を満喫できる「秋夜の奈良旅2025」を10月25日と11月の毎週土曜日に開催。夜ならではの厳かな空気に包まれながら、ゆつたりと参拝できます。

協力：奈良市、近畿日本鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、奈良交通株式会社、阪神電気鉄道株式会社、歴史街道推進協議会、山陽電気鉄道株式会社

NEWS 1

◆ 秋夜の奈良旅2025 ◆

日程別 実施社寺一覧

社寺名	日程(いずれも土曜)					
	10/25	11/1	11/8	11/15	11/22	11/29
春日大社		○	○	○		○
興福寺	○	○	○	○	○	
元興寺	○	○	○	○	○	
薬師寺	○					
唐招提寺	○					

※実施時間は社寺により異なります。参拝・拝観前の確認をお願いします

奈良公園エリアの参拝は「世界遺産社寺周遊バス」が便利

11/1・8・15・29の4日間は奈良公園エリアを周遊する「世界遺産社寺周遊バス」を運行予定。JR・近鉄奈良駅発着で、夜間参拝へのアクセスに便利です♪約20分間隔で運行/運賃大人250円・小児130円(予定)

この期間限定のツアー企画も! (→P19・20)

バスガイドが同乗します! 要予約

奈良若草山トワイライト・夜景観賞バス

夕景から夜景へと移ろう時間帯に特別に運行する定期観光バスで、若草山の夜景(新日本三大夜景)が楽しめる山頂へ出かけませんか。帰りは途中下車をして、夜間参拝へ向かうのもおすすめです。

【運行日】10月25日、11月1・8・15・22・29日(「秋夜の奈良旅2025」期間中の毎週土曜日)

【運行経路】JR奈良駅(東口4番のりば) 16:00発→近鉄奈良駅(奈良ラインハウス前定期観光バスのりば) 16:05発→若草山山頂 16:30着…1時間山頂に滞在…17:30発→春日大社本殿 17:58着→近鉄奈良駅 18:05着→JR奈良駅 18:10着 ※復路「春日大社本殿」は降車のみとなります

【往復料金】大人(中学生以上) 1,000円、小児(小学生以下) 500円

【予約・お問い合わせ】

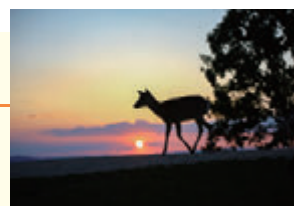
奈良交通定期観光バス予約ページ(24時間受付)

奈良交通総合予約センター ☎0742-22-5110(9:00～18:00年中無休)

※雨天時も運行しますが、夕景が見えない場合があります。

また荒天時は休運する場合があります

※日没時間により夕景、夜景が見られる時間帯が異なります。あらかじめご了承ください



ご予約はこちらから♪



※写真は全てイメージです。実際の見え方とは異なる場合があります

路地ぶら

NEWS
2

ならまち・きたまち 2026

2026年1月5日(月)～2月28日(土)

奈良市街地をぶらりと巡る冬のキャンペーン「路地ぶら」。毎年好評の「ならまち・きたまち」エリアで2026年も開催します。期間限定の特別御朱印が授与されるほか、なら・観光ボランティアガイドの会「朱雀」による案内付き拝観も。この冬は、ならまち・きたまちの路地をぶらり散策しませんか。



写真：奈良市 興善寺 阿彌陀如来立像 撮影：佐々木香輔

人気の「ならまち」「きたまち」エリアで期間限定御朱印巡りやお寺の案内付き拝観などが楽しめます！

①期間限定！特別御朱印がいただけます

ならまち・きたまちにある5つのお寺・神社で、キャンペーン期間限定の特別御朱印が授与されます。

授与期間 1月5日(月)～2月28日(土)

参画寺社(予定)

- ・真言律宗元興寺
- ・十輪院
- ・般若寺
- ・御霊神社
- ・崇道天皇社



御霊神社

②案内付き拝観&御朱印授与のお寺もたくさん！

通常是一般公開していない寺院などで、期日限定の案内付き拝観や、御朱印が授与されます。

※1月3日(土)・4日(日)、2月1日(日)、3月1日(日)の拝観はありません

※御朱印は書置きでのお渡しを基本としています

※御朱印の授与数に限りのあるお寺もあります。ご了承ください

※御朱印納経料、拝観料については各寺にてご確認ください

<案内付き拝観&御朱印授与>スケジュール(予定)

■ 1月10日～31日の期間中の(土)(日)(12:30～16:30(予定))

ならまち＝阿弥陀寺(悲田院)、華嚴宗元興寺、西光院、聖光寺、小塔院、法徳寺、建城寺

きたまち＝西福寺、浄國院、浄福寺

■ 2月7日～28日の期間中の(土)(日)(12:30～16:30(予定))

ならまち＝興善寺、高林寺、金鉢寺、称念寺、誕生寺、徳融寺

きたまち＝空海寺、五劫院、念聲寺

1月、2月の第2・3・4日曜は、きたまちのお寺が10:00～拝観開始予定

冬のグルメ企画 「奈良いちごまみれ！」も開催予定

詳細は後日、奈良市観光協会公式ウェブサイトでお知らせします。



冬の鹿寄せ



ナチュラルホルンの音色に誘われて、春日大社境内の飛火野に鹿が集まる奈良の朝の風物詩。

日程 1月10日(土)～2月28日(土)の(土)(日)(祝) ※1月24日(土)・25日(日)を除く

時間 10:00開始 場所 春日大社境内 飛火野



特別協力：なら・観光ボランティアガイドの会「朱雀」

協力：奈良市、近畿日本鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社、奈良交通株式会社、阪神電気鉄道株式会社、歴史街道推進協議会、山陽電気鉄道株式会社

NEWS 1・2について詳しくは▶奈良市観光協会公式ウェブサイト <https://narashikanko.or.jp/>へ

※情報は2025年8月時点のもので、予告なく変更される場合があります。各寺社の拝観スケジュールなどは奈良市観光協会公式ウェブサイトでご確認ください。

お問い合わせ：奈良市観光協会 ☎0742-30-0230(平日9:00～17:30)

ならりの感想をお聞かせください

読者アンケート募集中です。

回答者の中から、抽選で**50名**様に

「Amazonギフトカード」

500円分をプレゼント！

デザインは
しかまろくん
オリジナル！



※イメージ

【アンケートに関するお問い合わせ】

奈良市観光協会

0742-30-0230(平日9:00～17:30)

Amazon、Amazon.co.jpおよびそれらのロゴは

Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。

本キャンペーンについてのお問い合わせは

Amazonではなく、奈良市観光協会までお願いいたします。

アンケートは
こちらから



受付
期間

2025年8月29日(金)～

2026年3月13日(金)まで

奈良の観光情報誌『ならり』デジタル版

Back number

ダウンロードはこちらから▶



vol.38
奈良の和菓子



vol.37
紡がれてゆく奈良の近代建築



vol.36
奈良から始まるスパイスとハーブ



vol.35
あらためまして、奈良の世界遺産



vol.34
はじめての大和茶



vol.33
ならまち×奈良のお酒



MAP P21-22 D2

曲例祭 10月6日(月) 中秋の名月

●花扇奉納行列 17:00～ 例祭(花扇奉納神事) 18:00～ 管絃船の儀 19:00～

※10月5日は17:00より采女神社にて宵宮祭が行われる。

●春日大社末社 采女神社・猿沢池 ●0742-30-0230[采女祭保存会(奈良市観光協会内)]

ならづひこじんじや
奈良豆比古神社
おきなまい
翁舞

秋祭りの宵宮(よいみや)に町内の翁舞保存会によって奉納される古式ゆかしい儼かな舞。能楽の原点といわれる国の重要無形民俗文化財。口伝による謡と舞を翁の姿で披露する。3人の翁による舞、千歳と三番叟(さんばそう)の問答に特色がある。

MAP P21-22 E4

曲10月8日(水) ●20:00～ ●0742-23-1025

(神職が常駐していないため、お問い合わせにはご注意ください)

たむけやまはちまんぐう どうだいじ
手向山八幡宮・東大寺
てがえ
転害会

毎年10月5日に行われる例大祭。手向山八幡宮にて神事が行われた後、東大寺転害門(てがいもん)で神輿を迎える神事がある。東大寺八幡殿では、法要後特別開扉あり。(特別開扉→P.17) ※雨天の場合、神幸行列(渡御)及び転害門での神事・舞楽は中止

MAP P21-22 D2-E1-E2

曲10月5日(日) ●9:00～

●0742-23-4404(手向山八幡宮)

●0742-22-5511(東大寺)

●https://www.todaiji.or.jp/

やはしらじんじや かみふかわちよう
八柱神社(上深川町)
だいもくたて
題目立

2009(平成21)年、ユネスコ無形文化遺産に登録された民俗芸能が、秋祭りで奉納される。独特の節回しが特徴。

MAP P21-22 G5

曲10月12日(日)

●0743-82-0201(都祁行政センター)

●19:00～21:00

どうしょうだいじ
唐招提寺
しゃかねんぶつえ
釈迦念仏会

→特集 P.5

鎌倉時代に貞慶(解脱上人)が始めた800年続く伝統行事。早朝・昼・夜と1日に3度の法要が礼堂【重文】で営まれる。(礼堂特別公開→P.17)

MAP P21-22 A3

曲10月21日(火)～23日(木)

●21日14:00～、19:00～

●22日4:00～、14:00～、19:00～

●23日4:00～、7:00～

●0742-33-7900

●https://toshodaiji.jp/

うね め まつり
采女祭

『大和物語』に登場する悲運の采女の霊を慰めるためまつた采女神社の例祭。花扇奉納行列では、秋の草花で美しく飾られた花扇(はなおうぎ)や十二単姿の花扇使をはじめ、天平衣装をまとった人々がJR奈良駅から市内を練り歩く。采女神社での神事後、雅楽の調べにのせて、2隻の管絃船が猿沢池を巡る。



提供：奈良豆比古神社

やくしじ てんむき
薬師寺 天武忌

→特集 P.5

小倉遊亀画伯が奉納された天武天皇・持統天皇・大津皇子の御絵像を食堂におまつりし、天武天皇の遺徳を偲ぶ法要が営まれる。

MAP P21-22 A3

曲10月8日(水)

●18:30～(食堂にて)

●0742-33-6001

●https://yakushiji.or.jp/

さいだいじ
西大寺
あき おおちゃもりしき
秋の大茶盛式

特大の茶碗で抹茶をまわし飲みする「一味和合」が理念の伝統行事。副席の抹茶席も併い境内5ヶ所を巡る。志納料1人4,000円(当日券もあるが、事前予約がおすすめ)。

MAP P21-22 A1

曲10月12日(日)

●9:00～15:00

●0742-45-4700

●https://saidaiji.or.jp/

ならこくりつはくぶつかん
奈良国立博物館

だい かい しょうそういん てん
第77回 正倉院展

→特集 P.4

正倉院【国宝】は奈良時代に東大寺を建立した聖武天皇遺愛の品々を中心とする約9,000件の宝物を収蔵。今回は、聖武天皇の身近におかれた「木画紫檀双六局(もくがしたんのすごくきょく)」(北倉37)や「瑠璃坏(るりのつき)」(中倉70)など幅広い分野から67件(そのうち6件は初出陳)の宝物が出陳される。観覧には原則、事前予約制の「日時指定券」の購入が必要。

MAP P21-22 E2

曲10月25日(土)～11月10日(月)

●8:00～18:00(金・土・日、祝日は～20:00)

※入館は閉館の60分前まで

●050-5542-8600(ハローダイヤル)

●https://www.narahaku.go.jp/(奈良国立博物館)

https://shosoin-ten.jp/(正倉院展公式サイト)

さいだいじ
西大寺

こうみょうしんごん どしゃ かじ だいほうえ
光明真言土砂加持大法会
(光明真言会)

1264(文永元)年から続く西大寺一門(真言律宗)最大の法要。毎年10月3日～5日の3日間、本尊・釈迦如来立像【重文】の前に置かれた土砂を光明真言を唱えて加持し、昼夜続けて法要を営む。

MAP P21-22 A1

曲10月3日(金)～5日(日)

●10月3日14:00～5日12:00

●0742-45-4700 ●https://saidaiji.or.jp/

こうふくじ
興福寺

とうえいのう
塔影能

→特集 P.4

中金堂に能狂言を奉納する行事。秋の夜に荘厳な雰囲気の中で、中金堂に向けて演じられる。(要予約・有料)

MAP P21-22 D2

曲10月4日(土)

●0742-22-7755

●https://www.kohfukuji.com/

かすがたいしや
春日大社

ちようようのせつ くさい けんこうのぎ
重陽節供祭・献香之儀

菊の節供ともいわれ、1101(康和3)年に始まると伝わる。国の安泰と万物の幸福を祈る。

MAP P21-22 E2

曲10月9日(木)

●10:00～

●0742-22-7788

●https://www.kasugataisha.or.jp/

どうだいじ
東大寺

だいぶつ あき まつ
大仏さま秋の祭り

→特集 P.3

743(天平15)年10月15日に聖武天皇の「大仏造立の詔(みことのり)」が発せられた日を記念した法要。大仏讃歌が奉納され、表千家による献茶式も行われる。

MAP P21-22 E1-E2

曲10月15日(水) ●10:00～

●0742-22-5511

●https://www.todaiji.or.jp/



提供：般若寺

見頃:10月上旬～11月中旬

MAP P21-22 D1



提供：霊山寺

見頃:10月中旬～11月上旬

MAP P21-22 E4

秋桜
こすもす般若寺
はんにやじ薔薇
ばら霊山寺
りょうせんじ

11月

しゅうや ならたび
秋夜の奈良旅 2025

奈良市内では、「秋夜の奈良旅 2025」を10月25日と11月の毎週土曜に開催。世界遺産5社寺で夜間参拝を行うことができ、期間中は奈良若草山トワイライト・夜景観賞バスや、期間限定の関連ツアーも実施される。
[夜間参拝] 春日大社、興福寺、元興寺、唐招提寺、薬師寺

MAP P21-22 A3-D2-E2

→ 詳しくはP.9へ

曲 10月25日(土)、11月1日(土)～29日(土)
の毎週土曜

※実施内容・日時は社寺により異なる

☎ 0742-30-0230(奈良市観光協会)

📍 <https://narashikanko.or.jp/>

提供：大安寺

だいあんじ

大安寺

かいざん ぎ どうじりっしき
開山忌(道慈律師忌)

→ 特集 P.5

奈良時代の初めに、壮大な大安寺伽藍を整えた道慈律師の遺徳を偲び、律師が始めた大般若転読法要が営まれる。迫力ある賑やかな法要。

MAP P21-22 C3

曲 11月2日(日)

🕒 14:00～

☎ 0742-61-6312

📍 <https://www.daiANJI.or.jp/>

ならまちみし

奈良町見知り

「きたまち」「ならまち」「高畑」「京終・紀寺」エリアからなる奈良町一帯の魅力を発信するイベント。普段は非公開の古民家や社寺の特別公開、奈良町の魅力に触れる限定的イベントなどが催され、まち歩きを楽しめる。

MAP P21-22 D1-D2-D3-E3

曲 11月3日(月・祝)～9日(日)

🕒 イベントの内容により異なる

🕒 イベント期間中 0742-26-3476(奈良町物語館:10:00～17:00)

🕒 イベント期間外 0742-34-5609(奈良町にざわい室:平日9:00～17:00)

📍 <https://naramachimishiru.jimdofree.com/>

提供：春日大社

かすがたいしや

春日大社

めいじさい ぶんか ひまんようががくかい
明治祭・文化の日萬葉雅楽会

明治天皇の遺徳を称える祭典後、林檎の庭で舞楽が奉納され、萬葉植物園の浮舞台上で萬葉雅楽会が催される。

MAP P21-22 E2

曲 11月3日(月・祝)

🕒 明治祭10:00～

🕒 文化の日萬葉雅楽会13:00～

☎ 0742-22-7788

📍 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

しか つの

鹿の角きり

雄鹿の角による事故防止のため、角を切る伝統行事。はっぴ姿の勢子(せこ)たちが鹿を捕りおさえ、神官役が角を切る。詳細はウェブサイトを確認を。※小雨決行、荒天時中止

MAP P21-22 E2

曲 11月8日(土)・9日(日)

🕒 11:45～15:00(開場11:15 最終入場14:30)

🕒 チケット販売10:45～14:30

🕒 鹿苑角きり場(春日大社境内)

☎ 0742-22-2388(一般財団法人 奈良の鹿愛護会)

📍 <https://naradeer.com/>

提供：平城京天平行列実行委員会

へいじょうきやうてんびやうぎやうれつ

平城京天平行列・東大寺参詣

奈良時代に東大寺建立の詔(みことのり)を発せられた聖武天皇と光明皇后の御遺徳を偲ぶため、華やかな天平衣装の行列が東大寺大仏殿に参詣する。聖武天皇・光明皇后とともに貴族たち、雅楽隊、兵衛隊が練り歩く。

MAP P21-22 C2-D2-E1-E2

曲 11月3日(月・祝)

🕒 天平行列13:00頃～16:00頃

☎ 0742-25-0707(平城京天平行列実行委員会)

📍 <https://tenpyosai.jp/>

こうふくじ

興福寺

じおんね

慈恩会

玄奘三蔵の弟子で法相宗の宗祖・唐の慈恩大師の忌日に慈恩大師の軸を掲げて大師の遺徳をたたえる法要。薬師寺と興福寺で交互に行われ、2025年は興福寺で厳修される。

MAP P21-22 D2

曲 11月13日(木) 🕒 19:00～

☎ 0742-22-7755

📍 <https://www.kohfukuji.com/>

紅葉 こうよう



提供：柳生観光協会

芳徳寺 ほうとくじ

見頃:11月中旬～12月上旬

MAP P21-22 F4



提供：正暦寺

正暦寺 しょうりやくじ

見頃:11月中旬～12月上旬

MAP P21-22 F5



円成寺 えんじやうじ

見頃:10月中旬～11月中旬

MAP P21-22 F4



提供：不退寺

不退寺 ふたいじ

見頃:11月下旬

MAP P21-22 C1



名勝依水園 めいしょういすいえん

見頃:11月中旬～下旬

MAP P21-22 E2



奈良公園 ならこうえん

見頃:10月下旬～12月初旬

MAP P21-22 D2-E2

12月



第890回 春日若宮おん祭

お渡り式(一之鳥居付近)

春日大社の摂社・若宮に、1136(保延2)年、関白・藤原忠通が五穀豊穡、万民和楽を祈願したのが始まり。900年近くの伝統があり国の重要無形民俗文化財に指定されている。

■12月17日(水)主な内容

0:00より若宮様を御旅所(おたびしょ)の御仮殿へ遷す「遷幸(せんこう)の儀」が始まる。12:00から平安～江戸時代の装束をまとった時代行列「お渡り式」。続けて御旅所で社伝神楽や様々な神事芸能が奉納される。23:00頃から御旅所より若宮本殿に帰る「遷幸(かんこう)の儀」でおん祭を締めくくる。

→ 奈良満喫体験 P.20

※棧敷席によって、席数や代金が異なるため、詳細は奈良市観光協会公式ウェブサイト <https://narashikanko.or.jp/> で確認を

MAP P21-22 D2-E2

■12月15日(月)～18日(木)

☎ 0742-22-7788(春日大社)

🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

【特別棧敷(さじき)席の販売】

■12月17日(水)

販売期間: 10月中旬頃より予約受付開始予定

①登大路園地棧敷席

②松の下式棧敷席(北席、南席)

③お旅所前棧敷席

☎ 0742-30-0230(奈良市観光協会)



過去の様子

提供: 奈良マラソン実行委員会

奈良マラソン2025

奈良市・天理市で開催される大規模な市民マラソン大会。奈良の食・特産品の販売ブースやステージイベントなども楽しめる。

MAP P21-22 D1

■12月13日(土)

☎ 14:00～ミニ奈良マラソン(2km×2周)

■12月14日(日)

☎ 9:00～マラソン(42.195km)

ペアリレーマラソン(42.2km)

☎ 9:30～世界遺産10K(10km)

📍 ロート奈良鴻ノ池パーク(奈良市鴻ノ池運動公園)

☎ 0742-81-8752(奈良マラソン実行委員会事務局)

🌐 <https://www.nara-marathon.jp/>

霊山寺

納薬師法会

毎月8日、薬師如来【重文】に国家安泰・万民豊楽・世界平和、参拝者の身体健康を祈願。12月は1年の感謝をし、新年の多幸を祈る。

MAP P21-22 E4

■12月8日(月) ☎ 13:00～

☎ 0742-45-0081

🌐 <https://www.ryosenji.jp/>

正暦寺

冬至祭(中風封じ祈禱)

→ 特集 P.6

不動明王前に供えられたかぼちゃに多数の塗る箸をさして、祈禱が行われる。「かぼちゃ尽くし」の精進弁当(要予約)もあり。

MAP P21-22 F5

■12月22日(月) ☎ 10:00～14:00

☎ 0742-62-9569

🌐 <https://shoryakuji.jp/>

東大寺二月堂 仏名会

過去・現在・未来の三世諸仏の仏名を唱えて礼拝し、これまでの罪を清めて幸福を願う法会。

MAP P21-22 E1

■12月14日(日)

☎ 8:30～12:00頃

☎ 0742-22-5511

🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>

唐招提寺

お身ぬぐい

金堂【国宝】をはじめ諸仏に積もった1年の埃を払い、新しい年を迎える準備を行う。

MAP P21-22 A3

■12月15日(月)

☎ 9:00～

☎ 0742-33-7900

🌐 <https://toshodaiji.jp/>



提供: 薬師寺

薬師寺

お身拭い

朝からの餅つき後、仏様の魂を抜く法要が営まれる。諸堂の仏様が僧侶により浄布で丁寧に拭き清められる。

MAP P21-22 A3

■12月29日(月) ☎ 13:00～

☎ 0742-33-6001

🌐 <https://yakushiji.or.jp/>



提供: 正暦寺

見頃: 11月中旬～1月下旬

MAP P21-22 F5

南天
正暦寺

除夜の鐘

■12月31日(水)

東大寺・興福寺・唐招提寺・薬師寺等の市内各寺院にて行われる。

※詳細は各寺院公式ウェブサイト等にてご確認ください

1月

とうしょうだいじ
唐招提寺
修正会

天下泰平、五穀豊穰を祈願する法要。3日夜は独特の節回しで高らかに全国の餅の名を讃嘆(さんたん)する餅談義も行われる。

MAP P21-22 A3

曲 1月1日(木・祝) 0:00~2:00

曲 1月3日(土) 18:00~20:00

0742-33-7900

https://toshodaiji.jp/

やくしじ
薬師寺
修正会

吉祥天を本尊に罪を反省し、吉祥招福・天下泰平などを祈願する奈良時代から続く法要。

MAP P21-22 A3

曲 1月1日(木・祝)~3日(土)

0 日中法要13:00

0742-33-6001

https://yakushiji.or.jp/

はつもうで
初詣 曲 1月1日(木・祝)かすがたいしゃ
春日大社

MAP P21-22 E2

0:00~20:00 0742-22-7788

https://www.kasugataisha.or.jp/

がんごうじ しゅしょうえ
元興寺 修正会

MAP P21-22 D2

0 9:00~17:00 0742-23-1377

https://gangoji-tera.or.jp/

こうふくじ きょうしやうてい いぞう ごかいちやう
興福寺 吉祥天倚像御開帳

MAP P21-22 D2

曲 1月1日(木・祝)~7日(水)

0 9:00~17:00 0742-22-7755

https://www.kohfukuji.com/

だいにんじ じやや たけあ
大安寺 除夜の竹明かり

MAP P21-22 C3

0 0:00~2:00 0742-61-6312

https://www.daianji.or.jp/

とうだいじ だいにぶつでん はつもうで むりやうさんばい
東大寺大仏殿 初詣無料参拝

MAP P21-22 E1-E2

0 0:00~8:00 0742-22-5511

https://www.todaiji.or.jp/

ごりやうじんじや
御霊神社
歳旦祭

皇室ならびに国民の平安を祈る新年最初の神事。

MAP P21-22 D3

曲 1月1日(木・祝) 7:00~ 0742-23-5609

https://naramachigoryojinja.amebaownd.com/

しんやくしじ
新薬師寺はつやくし しゅしょうえ
初薬師(修正会)

→ 特集 P.2

薬師如来のまわりにずらりと並ぶ十二神将立像【国宝 波夷羅大将のみ後世の補作】で有名な新薬師寺で営まれる、人々の罪を懺悔し、悔いあらためる法要。東大寺の僧侶とともに執り行われる。

MAP P21-22 E3

曲 1月8日(木) 15:00~ 0742-22-3736

http://www.shinyakushiji.or.jp/

わか くさ やま や ぎょう じ
若草山焼き行事

提供：若草山焼き行事実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)

古都・奈良に早春を告げる風物詩。山焼き直前の豪華な大花火を号砲に山焼きがスタート。若草山の山肌に火が点けられ、古都の夜空が赤く染まる光景は壮観。

18:15~大花火 18:30~若草山点火

※最新情報は公式ウェブサイトでご確認を

MAP P21-22 E2

曲 1月24日(土)

0 若草山一帯

0742-27-8677[若草山焼き行事実行委員会事務局(奈良県奈良公園室内)]

https://www3.pref.nara.jp/yamayaki/

かすがたいしゃ
春日大社

かすが おお

春日の大とんど

古いお札やお守り、しめ縄などを焚き上げる。このとんどの火は、「若草山焼き」の火種となる。

MAP P21-22 E2

曲 1月24日(土)

0 春日大社境内 飛火野

0742-22-7788

※時間・詳細は未定

https://www.kasugataisha.or.jp/

えびす行事

いさがわじんじや
率川神社

はつえびす

初戎

「奈良市内最古のえびすさま」といわれる率川神社内の率川阿波神社の初戎。吉兆福笹(きつちやうふくざさ)が授与される。

MAP P21-22 D2

曲 1月5日(月) 10:30~ 0742-22-0832

https://isagawa-jinja.jp/

みなみちえび すしんじや
南市恵須神社

みなみち はつ

南市初えびす

商売繁盛や五穀豊穰を願う行事。境内では、南市町衆より吉兆笹などが授与され、参道には縁起ものが並ぶ。

MAP P21-22 D2

曲 1月5日(月) 7:00~

0742-22-7788(春日大社)

かすがたいしゃ
春日大社

かすが とお か

春日の十日えびす

春日大社境内 若宮の南側にある佐良気(さらか)神社のえびす祭。招福の吉兆笹や福笹の授与も行われる。

MAP P21-22 E2

曲 1月10日(土) 10:00~15:00頃

0742-22-7788

https://www.kasugataisha.or.jp/

さいだいじ
西大寺

しんしゅん はつがま おおちゃ もりしき

新春初釜大茶盛式

大茶碗で抹茶をまわし飲みする伝統行事。叡尊(えいそん)上人が八幡神社に献茶した余服(よふく)を民衆に振る舞ったことに由来する。朝に八幡献茶式も行われる。志納料1人2,000円(当日券もあるが、事前予約がおすすめ)。

MAP P21-22 A1

曲 1月16日(金) 10:00~15:00

0742-45-4700 https://saidaiji.or.jp/

びやくごうじ
白毫寺

えん ま

閻魔まいり法要

閻魔大王の縁日に、閻魔王坐像【重文】に無病息災を祈願する法要が行われ、十王図が公開される。

MAP P21-22 E3

曲 1月16日(金)

10:00~

0742-26-3392

だいにんじ
大安寺

こうにん え がんふう ささざけまつ

光仁会(癌封じ笹酒祭り)

光仁天皇の御忌法要。健康長寿を祈り、天皇ゆかりの「笹酒」が振る舞われる。

MAP P21-22 C3

曲 1月23日(金)

8:00~16:00

0742-61-6312

https://www.daianji.or.jp/

じゅうりんいん
十輪院

しんしゅんはつ ご まい だい きとう

新春初護摩大祈禱

平安時代の僧・円珍(えんちん)が作ったと伝えられる一願不動尊に1つの願い事の成就を一心に祈る行事。

MAP P21-22 D3

曲 1月28日(水)

11:00~16:00

0742-26-6635

https://jurin-in.com/

2月



「雲景山梅溪」撮影：西村康男 提供：月ヶ瀬観光協会

1922(大正11)年、奈良公園と共に国の名勝に初めて指定され、2022年に100周年を迎えた月ヶ瀬梅溪。約1万本の梅が咲き誇る中、月ヶ瀬に関する展示や様々な催しが行われる。

MAP P21-22 G4

曲 2月中旬～3月下旬

● 月ヶ瀬梅溪

☎ 0743-92-0300(月ヶ瀬観光協会)

🌐 <https://tsukigase-kanko.or.jp/>

提供：春日大社

かすがたいしゃ
春日大社
せつ ぶん まん とう ろう
節分万燈籠

昔から身分を問わず奉納されてきた約3,000基もの燈籠に灯りを点し、諸願成就を願う。17:30から舞楽が奉納され、18:00から特別参拝が開始される。

MAP P21-22 E2

曲 2月3日(火)

☎ 18:00～20:30頃

☎ 0742-22-7788

🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

じげん じ
慈眼寺

はつ とう ま
初午やくよけ祈願法要

やくよけ観音として知られる秘仏・聖観世音菩薩を特別開扉(→P.17)して、やくよけ祈願法要が行われ、参拝者は祈禱を受けることができる。

MAP P21-22 D2

曲 2月1日(日)

☎ 8:00～19:00

☎ 0742-26-2936

🌐 <https://www.nara-jigenji.com/>

だいにじゅうに かい じゅう こう ちゃ かい
第十二回珠光茶会

世界遺産を含む社寺や、歴史的な街並みが残る「ならまち」のお茶室で表千家など茶道七流派によるお茶席などが楽しめる行事。有料。

MAP P21-22 A1-A3-B1-C3-D2-E1-E2

曲 2月上旬～中旬(予定)

● 開催場所/春日大社、東大寺、元興寺、大安寺、西大寺、唐招提寺、薬師寺、法華寺 他

☎ 0742-30-0230(奈良市観光協会)

0742-34-4739(奈良市観光戦略課)

🌐 <https://jukotea.jp/>(11月中旬公開予定)

提供：なら瑠璃絵実行委員会

かい ろう る り え
しあわせ回廊 なら瑠璃絵

幻想的な瑠璃色の光の道で春日大社、興福寺、東大寺をつなぐ、イルミネーションの祭典。期間中は社寺の夜間特別拝観があるほか、奈良公園の各地で、光のオブジェを用いた演出などがある。詳細は公式ウェブサイトを確認。

MAP P21-22 D2-E1-E2

曲 2月8日(日)～14日(土)

☎ 18:00～21:00

🌐 <https://rurie.jp/>

たむけやまはちまんぐう
手向山八幡宮

お た う え さい
御田植祭

奈良市無形民俗文化財指定の、古い能楽形式を伝える「おんだ祭」。五穀豊穡を祈願する行事。

MAP P21-22 E2

曲 2月3日(火)

☎ 11:00～

☎ 0742-23-4404

すがわらてんまんぐう
菅原天満宮

ぼん ばい てん
盆梅展

日本最古の天満宮で行われる約130品種約300鉢の盆梅展。学問の神様で知られる祭神・菅原道真公が梅を愛したことにちなんで開催される。観梅料500円。

MAP P21-22 A2

曲 2月1日(日)～3月1日(日)

☎ 9:00～16:00

☎ 0742-45-3576

🌐 <http://www.sugawaratenmangu.com/>

せつ ぶん ぎょう じ
節分行事

おびとけでら せつぶんほしまつり
帯解寺 節分星祭

MAP P21-22 E5

本堂に星曼荼羅(ほしまんだら)を掲げて祈禱。参拝者には福豆が授与される。

曲 2月3日(火)

☎ 18:00～21:00 ☎ 0742-61-3861

🌐 <https://obitokedera.or.jp/>

がん ぐう じ せつぶん え
元興寺 節分会

MAP P21-22 D2

法要や火渡り修行の後、「福は内、鬼は内」の掛け声で豆まきが行われる。

曲 2月3日(火)

● 法要12:00～/柴燈(さいとう)大護摩供、火渡り修行(一般参加可)13:00～/
豆まき15:00～

☎ 0742-23-1377

🌐 <https://gangoji-tera.or.jp/>

こうふく じ つい な え
興福寺 追儺会

MAP P21-22 D2

五重塔保存修理工事のため、内容未定。

曲 2月3日(火)

☎ 法要18:30～

☎ 0742-22-7755

🌐 <https://www.kohfukuji.com/>

さいだい じ あいぜん とう せつぶんほしまつり がん え
西大寺(愛染堂) 節分星祭祈願会

MAP P21-22 A1

星供法要が行われた後、「福寿豆袋」を授与(予定)。

曲 2月3日(火) ● 星供14:00～

☎ 0742-45-4700 🌐 <https://saidaiji.or.jp/>

だいたん じ せつぶん え かいふんほしまつ
大安寺 節分会 開運星祭り

MAP P21-22 C3

開運厄除護摩祈禱、福豆まきが行われる。

曲 2月3日(火)

● 開運厄除護摩祈禱14:00～/

福豆まき15:00～ ☎ 0742-61-6312

🌐 <https://www.daianji.or.jp/>

とうだい じ にがつ とう せつぶん
東大寺二月堂 節分

MAP P21-22 E1

本堂内での法要の後、二月堂の舞台上で儀式をし、広場の特設舞台上で豆まきが行われる。

曲 2月3日(火)

● 古札揆遣(はっけん)10:00～/

豆まき 法要14:00～/星供養18:00～

☎ 0742-22-5511

🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>

りょうせん じ せつぶんほしまつりほうえ
靈山寺 節分星祭法会

MAP P21-22 E4

法要の後に福豆が授与される。

曲 2月3日(火)

☎ 法要14:00～ ☎ 0742-45-0081

🌐 <https://www.ryosenji.jp/>

提供：菅原天満宮

3月

ほっけじ
法華寺

古代ひな人形展

→ 特集 P.6

尼門跡である法華寺には、入寺する皇族・貴族の娘らに贈られたひな人形などが数多く伝わり、江戸時代から現代まで約100体の人形が毎年特別公開される。

MAP P21-22 E1

3月1日(日)～14日(土)

☎ 0742-33-2261

🌐 <https://hokkejimonzeki.or.jp/>

きこうじ
喜光寺

行基會大祭

→ 特集 P.8

行基會法要、住職による法話、柴燈大護摩等が行われる。火渡り式では、参列者もはだしで熾火(おきび)の上を歩くことができる。

MAP P21-22 A2

3月2日(月) 10:00～

☎ 0742-45-4630

🌐 <https://kikouji.com/>

かすがたいしゃ
春日大社

春日祭(申祭)

宮中より天皇陛下の名代である勅使のご参向を仰ぎ、国家の安泰と国民の繁栄を祈る、日本三大勅祭の1つ。拝観は二之鳥居前の参道での神事のみ可。

MAP P21-22 E2

3月13日(金) 9:00～

☎ 0742-22-7788

🌐 <https://www.kasugataisha.or.jp/>

すがわらてんまんぐう
菅原天満宮

奈良筆まつり

古い筆を供養し、書の上達を願う祭り。使用済みの筆を新しいものと交換してもらえるほか、筆・墨の製造実演や体験などもある。筆供養の神事は13:30から。

MAP P21-22 A2

3月20日(金・祝) 10:00～15:00頃まで

☎ 0742-45-3576

🌐 <http://www.sugawaratenmangu.com/>



MAP P21-22 E1

3月1日(日)～14日(土)

☎ 東大寺二月堂 ☎ 0742-22-5511

🌐 <https://www.todaiji.or.jp/>
(最新情報は公式ウェブサイトでご確認を)



1270年以上絶えることなく続く行事で、2026(令和8)年で1275回目。二月堂の本尊・十一面観世音菩薩に罪を懺悔し、国家安泰と万民豊楽等を祈る。行を勤める練行衆(れんぎょうしゅう)の道明かりである「お松明」が、欄干から火の粉を散らしつつ堂前の舞台を進む姿は圧巻。連日10本の松明が上がるが、12日には11本のひと際大きな「籠松明(かごたいまつ)」が上がる。その後、深夜に堂下の若狭井で香水を汲むことから、「お水取り」とも呼ばれる。

お松明 []内は、 灯す 松明の本数	3月1日(日)～ 11日(水)	19:00 [10本]
	3月12日(木)	19:30 [11本]
	3月13日(金)	19:00 [10本]
走りの 行法	3月14日(土)	18:30 [10本]
	3月5日(木)	24:30
	3月6日(金)	23:30
	3月7日(土)	23:30
	3月12日(木)	24:30
お水取り	3月13日(金)	23:00
	3月14日(土)	22:00
	3月12日(木)	25:30
	3月12日(木)	27:30
	3月13日(金)	25:00
達陀	3月14日(土)	23:30

※走りの行法、お水取り、達陀の時間は目安
※期間中のお松明時は混雑状況により入場規制あり

やくしじ
薬師寺

修二会花会式

奈良時代から伝わる、国家の繁栄と五穀豊穡や万民豊楽などを祈る薬師寺最大の法要。本尊・薬師如来【国宝】の前で7日間、1日6回の薬師悔過法要が練行衆と呼ばれる僧侶によって営まれる。10種類の造花が薬師如来の前に供えられることから、花会式と呼ばれる。31日の夜には20:30頃より鬼追い式が行われる。

MAP P21-22 A3

3月25日(水)～31日(火)

☎ 0742-33-6001

🌐 <https://yakushiji.or.jp/>

ここに響く
おもてなしを...

古都奈良の宿

飛鳥荘

奈良市高畑町1113の3
(近鉄奈良駅より徒歩約8分)
TEL 0742-26-2538
<http://www.asukasou.com>

猿沢池のすぐ近く。
奈良の風情をゆったり
ご堪能いただける宿

奈良公園の玄関口
庭園露天風呂と
季節の会席料理

春日ホテル

〒630-0219 奈良市登大路町40番地(近鉄奈良駅東へ2分)
TEL 0742-22-4031
<http://www.kasuga-hotel.co.jp>

心のふるさと古都の宿
むさし野
KOTONOYADO MUSASHINO

文豪も愛した
おもてなしを

〒630-8212 奈良市春日野町90
TEL(0742)22-2739 FAX(0742)27-4929
<http://www.nara-musashino.com/>

■交通のご案内
近鉄奈良駅下車、タクシー6分
JR奈良駅下車、タクシー10分
バスの場合は、
春日大社本館下車、徒歩5分
■駐車場/乗用車6台

JW MARRIOTT
NARA

悠久の歴史の古都を一望する新たなランドマーク

ピアッツァホテル奈良 ●ホテル専用ダイヤル

〒630-8122 奈良市三条本町11番20号 TEL 0742-30-2200

PIAZZA HOTEL

悠久の歴史の古都を一望する新たなランドマーク

ピアッツァホテル奈良 ●ホテル専用ダイヤル

〒630-8122 奈良市三条本町11番20号 TEL 0742-30-2200

もっともっと奈良が好き。

20th ANNIVERSARY

ホテル日航奈良 ■JR奈良駅西口直結
近鉄奈良駅より徒歩12分

TEL.0742(35)8831 www.nikkonara.jp

秘宝・秘仏 公開スケジュール 2025/10 - 2026/3

寺院名 (MAP P21・22/TEL)	主な特別公開内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月
岩船寺 (F4/0774-76-3390)	秘宝秘仏特別公開 (如意輪観音菩薩、弁財天、羅刹天等)			10月1日(水)～11月30日(日)			
	三重塔【重文】初層特別開扉			10月・11月の毎週土日祝の好天日			
浄瑠璃寺 (F4/0774-76-2390)	秘仏特別公開(如意輪観音菩薩、弁財天、羅刹天)				1月1日(木・祝)～15日(木)		
	吉祥天女立像【重文】厨子特別開扉	10月1日(水)～11月30日(日)		1月1日(木・祝)～15日(木)		3月21日(土)～5月20日(水)	
	三重塔【国宝】初層開扉、薬師如来坐像【重文】 (好天日のみ)	10月25日(土)～11月3日(月・祝)		1月1日(木・祝)～3日(土)・8日(木)～10日(土)(通年毎月8日)			
大安寺 (C3/0742-61-6312)	本尊・十一面観音立像【重文】特別開扉			10月1日(水)～11月30日(日)			
	馬頭観音立像【重文】特別開扉				3月1日(日)～31日(火)		
不退寺 (C1/080-8943-1201)	寺宝特別公開(在原業平朝臣画像、 秘仏・弁財天坐像など ※弁財天坐像は今秋のみ公開)	10月1日(水)～11月30日(日)			3月1日(日)～5月31日(日)		
東大寺 (E1・E2/0742-22-5511)	僧形八幡神坐像【国宝】、五劫思惟阿弥陀如来坐像 【重文】、公慶上人坐像【重文】特別開扉	10月5日(日)					
	執金剛神立像【国宝】(法華堂)特別開扉			12月16日(火)			
	良弁僧正坐像【国宝】(開山堂)特別開扉			12月16日(火)			
	重源上人坐像【国宝】、阿弥陀如来立像【重文】、 愛染明王坐像【重文】特別開扉			12月16日(火)			
興福寺 (D2/0742-22-7755)	南円堂【重文】特別開扉	10月17日(金)					
不空院 (E3/0742-26-2910)	本尊・不空羂索観音菩薩坐像【重文】(本堂)、 秘仏・宇賀弁財天女坐像(鎮守堂)特別公開	10月17日(金)	10月25日(土)～11月10日(月) ※仏画・釈迦八相図 奉納絵のプレ展示も開催				
福智院 (D3/0742-22-1358)	宝冠十一面観音菩薩立像特別公開	10月17日(金)～23日(木)・11月1日(土)～7日(金)			3月17日(火)～23日(月)		
唐招提寺 (A3/0742-33-7900)	礼堂【重文】特別公開(金亀舍利塔【国宝】、 釈迦如来立像【重文】等)	10月21日(火)～23日(木)					
靈山寺 (E4/0742-45-0081)	本尊・薬師三尊像【重文】ご開帳、 秋薔薇と秘仏宝物展	10月23日(木)～11月9日(日)					
	三重塔【重文】初層特別開扉(極彩色壁画公開)	11月3日(月・祝)					
海龍王寺 (B1/0742-33-5765)	十一面観音菩薩立像【重文】、寺宝展	10月25日(土)～11月10日(月)			3月23日(月)～4月7日(火)		
西大寺 (A1/0742-45-4700)	聚宝館特別公開	10月25日(土)～11月15日(土)			1月15日(木)～2月4日(水)		
	秘仏・愛染明王坐像【重文】特別開扉	10月25日(土)～11月15日(土)			1月15日(木)～2月4日(水)		
法華寺 (B1/0742-33-2261)	本尊・十一面観音菩薩立像【国宝】特別開扉	10月25日(土)～11月10日(月)			3月20日(金・祝)～4月7日(火)		
	慈光殿特別公開 (絹本着色阿弥陀三尊及び童子像【国宝】等)	10月25日(土)～11月10日(月)					
元興寺 (D2/0742-23-1377)	板絵智光曼荼羅【重文】特別開扉	10月25日(土)～11月16日(日)					
	秋季特別展『民俗文化財を後世に ―被災資料と「紙の仏」―』	10月25日(土)～11月16日(日)					
薬師寺 (A3/0742-33-6001)	薬師寺三大壁画特別公開 (玄奘三蔵院伽藍・食堂・慈恩殿)	10月25日(土)～11月9日(日)					
	吉祥天女画像特別公開(国宝・平成本吉祥天)	1月1日(木・祝)～3日(土)【国宝】			1月4日(日)～15日(木)【平成本吉祥天】		
正暦寺 (F5/0742-62-9569)	秘仏・薬師如来倚像【重文】、仏画公開		11月3日(月・祝)～12月7日(日)				
帯解寺 (E5/0742-61-3861)	秘仏・秘宝特別開帳 (春日赤童子画像、虚空蔵菩薩坐像など)		11月8日(土)～15日(土)		3月3日(火)～12日(木)		
喜光寺 (A2/0742-45-4630)	弁天堂御神影 秘仏・宇賀神像特別開扉				1月1日(木・祝)～15日(木)		
慈眼寺 (D2/0742-26-2936)	聖観世音菩薩特別開扉				2月1日(日)		3月9日(月)
伝香寺 (D2/0742-22-1120)	本尊・釈迦如来坐像、南無仏太子像、 地藏菩薩立像納入品特別公開						3月12日(木)
東鳴川観音講(応現寺) (F4/0742-34-5369 (奈良市教育委員会文化財課))	東鳴川町「木造不空羂索観音坐像【重文】」の公開			毎月第1日曜日			

※【重文】＝重要文化財 ※掲載内容は2025年8月現在のものです

一般人からは想像し難い僧侶の方々の生活。今回は興福寺のお坊さまに、ある一日の過ごし方をお聞きました。

710(和銅3)年の平城遷都に伴って、興福寺は藤原氏の氏寺としてだけでなく官寺にもなりました。奈良時代には四大寺、平安時代には七大寺に数えられたお寺で、様々な時代の仏像が残っていることは当寺の特徴の1つだと思います(→P4)。また、奈良のランドマークとして親しまれている国宝・五重塔は、現在およそ120年ぶりの大修理を行っていますが、2034(令和16)年頃に修理が完了する予定なので楽しみにお待ちください。一方、私のこれまでの話をさせていただきますと、私は一般の家庭で育ったのですが、10代の頃、生き方に悩んでいた時に宗教・哲学の道に興味を持ち、大学で仏教を学びました。当時お世話になった教授のご紹介で興福寺とご縁ができ、

今に至ります。興福寺は法相宗の寺院であり、根本教義に「唯識」の思想があります。「あらゆる存在は、自分の識(心)を現したものにすぎない」という考え方です。「自分の芯がない」と悩んでいた私は、法相宗の教えに感銘を受けました。2023年11月には生涯に一度だけ受けられる口頭試験「りゆうぎ 豎義じゆぎ」を満行(合格)。人のお役に立てるよう、日々修行に励んでおります。

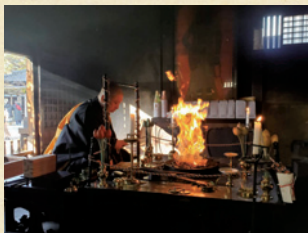
※豎義=法相宗の宗祖・慈恩大師の命日(11月13日)に行われる法要「慈恩会(じおんえ)」に合わせて行われる口頭試験。入山10年以上の法相宗の僧侶が、生涯に一度だけ受けることが許される。豎義の前には21日間の「前加行(ぜんけぎょう)」という修行があり、春日大社から授かった火をあかりに、半量ほどの結界に籠もり、口頭試験の回答を暗記する [関連行事→P12](#)

文化講座で仏教文化を発信



興福寺の僧侶が講師を務める文化講座を、奈良(毎月第2土曜)や東京で開催。テーマは講師が決めるため、休日はその研究や資料作りを行うことが多い

様々な修行と寺務



不動明王像や弘法大師像がまつられた不動堂で、毎月3回行われる護摩祈祷。他にも朝の勤行や法要、掃除、行事の準備、メディア対応など多忙な毎日過ごす

プライベートの時間は…



奈良市内を散歩しながら気分転換。映画鑑賞を楽しむことも。写真は、奈良の若い僧侶の集まりで訪れた研修旅行(青森)のワンシーン

※写真は俊貫さんより提供

大森さんの1日



【宿直時の場合(月6~7回)】

2:00~3:00頃
警報対応が多い
※鹿が侵入し、センサーが反応することも



興福寺

● 奈良市登大路町48
● 9:00~17:00(受付16:45まで)
● [中金堂][東金堂]0742-22-7781
[国宝館]0742-22-5370
アクセス:近鉄奈良駅より徒歩約5分、JR奈良駅から奈良交通バス「県庁前」下車すぐ

MAP P21~22 D2
関連特集→P4

Profile

1987年千葉県生まれ。一般家庭に育ち、大正大学を卒業後、2013年に興福寺で得度。寺務に加え、メディア対応などを担当。人生訓は「心の外に別の法(真理や現象)は無い」という教え「心外無別法(しんげむべつぽう)」。



大和国一宮
大神神社
家内安全・商売繁昌・開運・厄除・縁結・建築方除・交通安全
日本最古の神社
三輪明神

伝統的工芸品【奈良筆】書道用品 筆ペン 化粧筆
筆あかしや
創業300年の技と心で暮らしを彩る筆づくり
伝統工芸士による実演筆づくり体験
化粧筆も多数扱っております
奈良市南新町 78-1 TEL.0742-33-6181
www.akashiya-fude.co.jp

通販
地図
砂糖傳 増尾商店 安政元年創業 ならまちの砂糖商

トヨタレンタリース 奈良
本社・JR奈良駅前店
TEL 0742-22-0100
奈良市杉ヶ町31番地 8:00~20:00
近鉄奈良駅前店
TEL 0742-26-2229
奈良市西御門町11番地4 8:00~20:00

料亭
百楽荘
〒631-0024 奈良県奈良市百楽園 3-1-3
TEL.0742-45-0281
2日前までの要予約

ポイントがたまると使える! 奈良市公式アプリ
SHIKA no ASHIATO
奈良で遊ぶ・学ぶ・楽しむ体験
ダウンロード FREE

奈良 満喫体験

日帰りツアーで
あなたの知りたい・知らなかった
奈良旅をお届け！

9月4日(木)
11時より予約開始
※一部のプランを
のぞきます

ご予約は
奈良市観光体験予約サイト
NARAタイムから！

<https://reserve.narashikanko.or.jp/naratime/ja>



奈良満喫体験について

※掲載情報は2025年8月現在のものです。各企画の詳細は変更となる場合があります。
必ず上記公式ウェブサイトでご確認の上、お申し込みください
※係員・ガイドが同行します ※行程の表示について【…】徒歩【=】バス・タクシー
※特に記載のない限り、旅行代金、料金は大人、子ども同額となります ※旅行代金、料金は税込です
※募集型企画旅行については、この冊子からはお申込みできません。資料請求いただくか上記ウェブサイトからご予約ください
※写真はすべてイメージです ※旅行代金等のお支払いは一部プランをのぞき銀行振込となります

プランナンバー A0166

瓦博士、清水昭博先生とどっぷり瓦に浸ろう！ 古代瓦拓本体験と大和郡山「瓦」巡り

2月21日(土)

行程 9:00 近鉄奈良駅集合・受付＝
帝塚山大学附属博物館(講座・
展示見学・拓本体験)＝郡山城
跡…洞泉寺…柳町周辺…近鉄
郡山駅 16:15頃 現地解散
※約4キロ歩きます

旅行代金 8,500円(バス代、ガイド料、
体験料、拝観料含む)
※旅行代金に昼食は含まれており
ません。持参もしくは帝塚山大学
の学食をご利用ください

募集人員 22名(最少催行人員12名)



瓦博士、清水昭博先生

プランナンバー A0086

瓦博士と行こう！ 東大寺境内「鬼瓦」巡り

12月21日(日)

行程 13:00 奈良市観光センター集合・受付
鬼瓦講座…きたまち…東大寺境内鬼瓦巡
り…東大寺大仏殿 16:20頃 現地解散
※約4.5キロ歩きます

旅行代金 3,700円
(講師・ガイド料、拝観料含む)

募集人員 20名(最少催行人員6名)



東大寺大湯屋の鬼瓦

プランナンバー A0153

興福寺から笠置、南山城へ 中世文化と解脱上人貞慶の 足跡を辿る

3月14日(土)

行程 9:00 興福寺集合・受付＝笠置寺＝海住
山寺＝現光寺＝近鉄奈良駅 16:15頃
現地解散

旅行代金 13,500円
(バス代、昼食、ガイド料、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員16名)



磨崖仏を本尊とする山寺、笠置寺

プランナンバー A0147

山添村観光協会コラボツアー！ホトケ女史と空海巡り

2月23日(月・祝)

行程 9:30 JR奈良駅集合・受付＝近
鉄奈良駅＝鍋倉溪…神野山・神
野寺…鍋倉溪＝やまぞえ不動院
＝西光院＝JR奈良駅＝近鉄奈良
駅 16:45頃 現地解散

旅行代金 14,000円(バス代、ガイド料、昼
食、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)



やまぞえ不動院本尊「不動明王」

プランナンバー A0165

自然写真家 佐藤和斗先生と一緒に鹿の国へ 奈良の鹿 写真教室 紅葉撮影編

11月23日(日・祝)

行程 8:30 東大寺転害門前集合・受
付…写真撮影会(大仏池、吉城
川など)…浮雲園地 11:30頃
現地解散

旅行代金 6,000円(講師料含む)

募集人員 20名(最少催行人員7名)



撮影イメージ 撮影:佐藤和斗

プランナンバー 秋の彩編/A0091 春のきざし編/A0092

神山をきく 奈良 世界遺産 春日山原始林さんぽ 秋の彩編/春のきざし編

秋の彩編/11月24日(月・休)
春のきざし編/3月22日(日)

行程 秋の彩編/10:00 春日大社本殿
バス停集合・受付…上の欄干道…
滝坂の道…首切り地蔵…南部遊歩
道…遊歩道出口付近 16:00頃
現地解散 ※約7キロ歩きます
春のきざし編/10:00 浮雲園地集
合・受付…北部遊歩道…若草山…
春日野園地 15:00頃 現地解散
※約5キロ歩きます

旅行代金 秋の彩編/7,000円(ガイド料、お弁当代含む)

春のきざし編/8,000円(ガイド料、お弁当代、入山料含む)

募集人員 各プラン15名(最少催行人員6名)



ツアーイメージ

プランナンバー A0164

フン虫王子 中村圭一さんと行く 秋のフン虫聖地巡礼

10月18日(土)

行程 9:00 奈良市観光センター集合・
受付 講座…登大路園地…浅
茅ヶ原園地…飛火野 12:00頃
現地解散
※約2キロ歩きます

旅行代金 3,200円(ガイド料含む)

募集人員 20名(最少催行人員5名)



フン虫王子こと 中村圭一さん

プランナンバー A0162

奈良まほろばソムリエの友松さんに行く
大和西大寺一帯の“千年仏”巡り

10月26日(日)、1月24日(土)

行程 12:30 近鉄尼ヶ辻駅集合・受付…喜光寺
…西大寺…秋篠寺 16:30頃 現地解散
※約4キロ歩きます

旅行代金 4,000円(ガイド料、拝観料含む)

募集人員 20名(最少催行人員8名)



喜光寺「阿彌陀如来坐像」写真提供:喜光寺

特集
関連
企画

プランナンバー A0167

奈良まほろばソムリエの友松さんに行く
今お参りしたい、紹介したい!
仏様巡り

3月1日(日)

行程 9:30 近鉄奈良駅=観音寺=飯降薬師周辺…
飯降薬師…穴薬師=西峠会所=大野寺=近鉄
奈良駅 16:30頃 解散 ※約1.5キロの坂道
を歩きます

旅行代金 13,000円(バス代、昼食、ガイド料、拝観料含む)

募集人員 22名(最少催行人員14名)

西峠会所に安置される薬師如来坐像
(平安後期作)

プランナンバー A0163

奈良仏師 折上稔史さんと巡る
一木造と寄木造の仏さま

12月13日(土)、2月7日(土)

行程 13:00 奈良市観光センター集合・受付 仏像
に関する講義・質疑応答…興福寺東金堂…真
言律宗元興寺 16:15頃 現地解散
※約2キロ歩きます

旅行代金 5,300円

(講師・ガイド料、拝観料含む)

募集人員 18名(最少催行人員8名)



ご案内いただく折上稔史さん

特集
関連
企画

プランナンバー A0128

快慶仏で巡る旅
～奈良・山添・伊賀～

11月30日(日)

行程 9:00 近鉄西ノ京駅集合・受付…西方院=来
迎寺=西方寺=新大佛寺=近鉄奈良駅
16:45頃 現地解散

旅行代金 13,500円

(バス代、ガイド料、昼食、拝観料含む)

募集人員 25名(最少催行人員16名)



来迎寺「善導大師坐像」写真提供:来迎寺

プランナンバー B0132

奈良国立博物館 岩井共二さんと紐解く
「仏像館」の奥深き世界

12月12日(金)

行程 10:00 奈良国立博物館 仏
像館前 集合・受付 仏像
館見学 12:00頃 解散

料金 1,200円

(ガイド料、入館料含む)

定員 15名(5名以上で実施)



奈良国立博物館 仏像館

特集
関連
企画

プランナンバー B0096

春日大社御本殿夜間特別参拝と
釣燈籠への献灯体験11月1日(土)・8日(土)・
15日(土)・29日(土)

行程 16:30 春日大社二之鳥居前集合・受
付…南門…春日若宮…御本社回廊に
て献灯体験…御本殿(大宮) 特別参拝
18:00頃 解散

料金 3,000円(献灯体験、特別拝観料、記
念品含む)

定員 20名(5名以上で実施)



春日大社 万燈籠イメージ

関連
企画

プランナンバー B0116

奈良一刀彫 鹿作り体験



制作する鹿の一刀彫

11月23日(日・祝)、3月8日(日)

行程 13:00 なら工芸館集合・受付 一刀彫解
説・一刀彫体験 16:00頃 解散

料金 3,800円(講師料、体験料、材料費含む)

定員 12名(4名以上で実施)

取消料 プランナンバー【B0096】【B0116】イベント
実施の4日前まで:無料/3日前~当日開始前まで:料
金の70%/開始後・無連絡不参加:料金の100%
【B0132】前日まで:無料/当日:料金の100%

プランナンバー 登大路園地棧敷席/B0071 松の下式棧敷席/B0072 お旅所前棧敷席/B0074

第890回春日若宮おん祭
特別棧敷席のご案内

10月中旬頃より受付開始!

12月17日(水)

おん祭(→P13)は春日大社の若宮の例祭で、「お渡り式」をはじめ、さまざまな神事が行われています。毎年多
くの人が訪れる奈良を代表するこの行事をより多くの皆様にご拝観いただくため、特別棧敷席を設置いたします。

①登大路園地棧敷席(県庁南)

「お渡り式」の各行列が出発に際して、春日大社神職のお祓いを受ける「試しの儀」を解説(放送)付きで
ゆっくり鑑賞できます。

観覧時間:11:30頃~12:30頃 料金:2,000円

②松の下式棧敷席(春日大社参道・一之鳥居横)

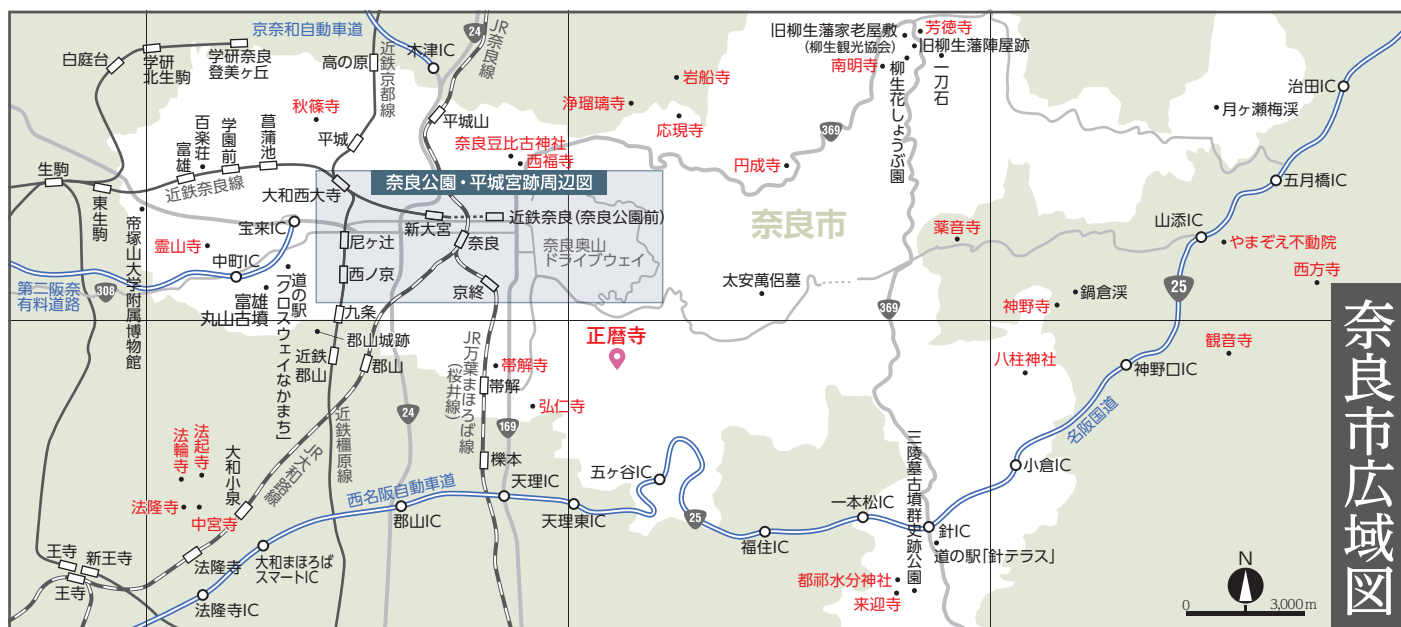
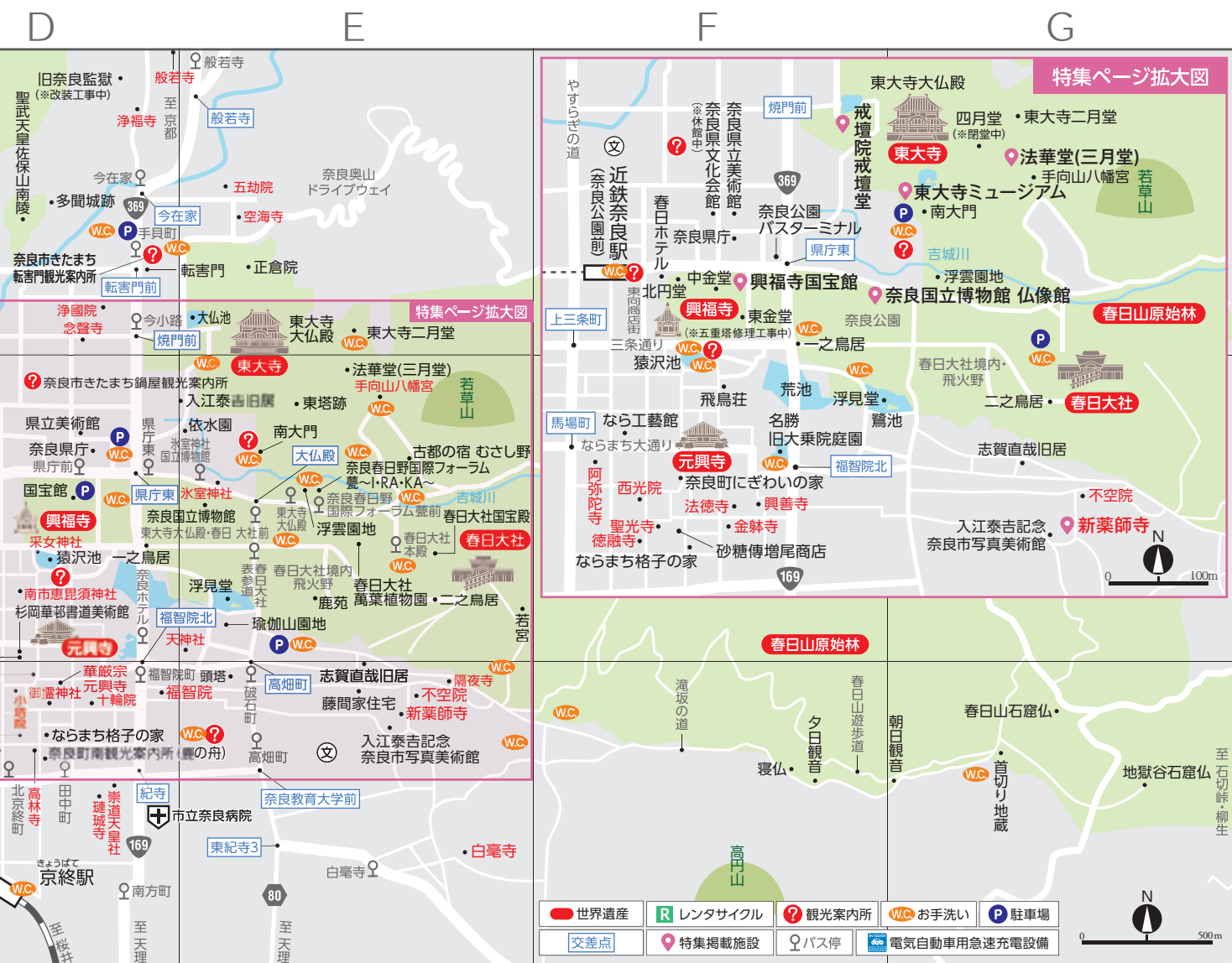
街中を練り歩いてきた「お渡り式」一行が、「影向の松」の前で田楽・猿楽などの芸能を披露する「松の下式」
を解説(放送)付きでゆっくり鑑賞いただけます。かつては豊臣秀吉や秀長が検知した伝統ある行事です。

観覧時間:13:00頃~14:30頃 料金:5,500円<南席>・5,000円<北席>(各席おん祭解説書付)

③お旅所前棧敷席(春日大社参道・お旅所前)

「松の下式」を終えた一行が、お旅所の芝舞台で様々な伝統芸能を若宮様に奉納します。

観覧時間:13:00頃~(行列通過)14:30頃~22:30頃(お旅所祭) 料金:10,000円(おん祭解説書・音声
ガイド付)



観光に関するお問い合わせ

奈良市観光協会 0742-30-0230
 奈良市観光戦略課 0742-34-4739
 柳生観光協会 0742-94-0002
 月ヶ瀬観光協会 0743-92-0300

交通に関するお問い合わせ

J R 西日本お客様センター 0570-00-2486
 近鉄電車テレフォンセンター 050-3536-3957

奈良県ビジュアルビューロー 0742-23-8288
 奈良県観光力創造課 0742-27-8482
 奈良まほろば館(東京) 03-5568-7081

奈良交通お客様サービスセンター 0742-20-3100

宿泊に関する情報

奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合
 <https://yado-nara.gr.jp/>

ガイドに関するお問い合わせ

奈良ガイド協会 0742-23-2189
 奈良観光ガイド(奈良史蹟歴史研究普及会) 0742-22-0455
 なら・観光ボランティアガイドの会(朱雀) 0742-27-9889



奈良公園周辺へは **路線バス** が便利！

市内中心部を巡るには、JR奈良駅または近鉄奈良駅を起点に、奈良公園・ならまち周辺を一周している市内循環の路線バスが便利です(毎日、約15分間隔で運行)。600円で購入できる1日乗車券なら、市内循環を含む路線バスのフリー区間が1日乗り放題に。スマホアプリでも購入できます。

お問い合わせ：奈良交通お客様サービスセンター

☎0742-20-3100

※上記は、2025年8月時点の内容です

奈良バスナビweb ▶



土日祝は **奈良公園ぐるっとバス** も運行！

土・日・祝日は、近鉄奈良駅を起点に奈良公園や若草山麓、ならまちを一周する「奈良公園ぐるっとバス」が運行されています(※一部平日も土日祝ダイヤで運行)。R1近鉄奈良駅→R2奈良公園バスターミナル・県庁前→R3大仏殿前駐車場→R4東大寺大仏殿→R5二月堂・手向山八幡宮前→R6若草山麓→R7春日大社本殿→R8東大寺大仏殿・春日大社前→R9浮見堂・高畑駐車場→R10ならまち・元興寺→R11本子守町→R1近鉄奈良駅 ※R●はバス停番号

お問い合わせ：奈良中心市街地公共交通活性化協議会

(奈良県奈良公園室内) ☎0742-27-8036

詳しくは「奈良公園・平城宮跡アクセナビ」

<https://www.nara-access-navi.com/> ▶

※上記は2025年8月時点の内容です



市内循環バスルート ① 市内循環(内回り) ② 市内循環(外回り) 奈良公園ぐるっとバスルート



均一制運賃
1乗車250円(小学校以上)

※土日祝は奈良公園周辺が混雑します。
公共交通機関をご利用ください
※上記エリアには他の系統のバスも運行しています



もっと知りたい、楽しみたい

奈良Go Round

第1弾「高畑」公開中
第2弾「佐保路」
2025年9月 公開予定



特設サイト

JR新大阪駅から	大阪	新大阪	大阪～JR奈良【特急】 約59分(土休日運転)	法隆寺	JR 奈良駅
	JR京都線 約5分	大阪	JRおおさか東線 直通快速 約60分		
山陽電車姫路方面から	地下鉄 約15分	なんば	JR大和路線 快速 約50分		近鉄奈良駅
	山陽電車本線	神戸三宮	近鉄難波線・奈良線 快速急行 約40分		
JR・近鉄京都駅から		阪神本線・なんば線 快速急行 約40分			JR 奈良駅
		JR奈良線 快速 約45分			
		近鉄京都線・奈良線 近鉄特急 約35分 急行 約50分			近鉄奈良駅

Access



奈良大和路 定期観光バス



おすすめPOINT

- ①バス運賃と拝観料がセットになってお得!
- ②全コースバスガイドが丁寧にご案内

2コース目がお得!

1日もしくは連続2日間で2コース以上をご利用いただくと、2コース目以降の料金に連続乗車割引が適用されます。(詳しくは奈良交通ホームページをご覧ください)

VR(バーチャルリアリティ)体験コース!

A 東大寺・春日大社・興福寺・若草山 半日 VRコース

行 程 東大寺～春日大社～興福寺(VR体験)～若草山山頂～近鉄・JR奈良駅

料 金 大人 6,600円 小児 3,800円

E 大神神社と飛鳥めぐり 一日 昼食付 VRコース

行 程 大神神社～石舞台古墳(VR体験)～「柿の葉ずしやマトあすか店 夢宗庵」(昼食)～キトラ古墳壁画体験館「四神の館」～橘寺～飛鳥寺(VR体験)～近鉄・JR奈良駅

料 金 大人 9,800円 小児 6,230円

C 法隆寺・薬師寺・唐招提寺 一日 昼食付

行 程 法隆寺...中宮寺...「弁慶」(昼食・釜飯御膳)～慈光院(抹茶の賞味)～薬師寺～唐招提寺～平城宮跡・朱雀門(車窓)～JR・近鉄奈良駅

料 金 大人 12,300円 小児 6,300円

G 岩船寺・浄瑠璃寺 半日

行 程 岩船寺～浄瑠璃寺～近鉄・JR奈良駅

料 金 大人 3,400円 小児 1,620円

H 正暦寺・弘仁寺 半日

行 程 正暦寺～弘仁寺～近鉄・JR奈良駅

料 金 大人 3,700円 小児 1,700円

運行日・運行時間につきましては、奈良交通ホームページをご覧ください



春日大社 (撮影: 桑原英文)



大神神社



浄瑠璃寺

※写真はイメージです。

お問合せ
お申込み

奈良交通 総合予約センター

<Webからも24時間お申込み受付中>

☎ 0742-22-5110 (受付時間 9:00～18:00 / 年中無休)

奈良交通 定期観光バス

検索

(2025年8月1日現在の情報です。やむを得ず運休や内容を変更する場合がございますので、ホームページ等で事前にご確認ください。)

●JR西日本

大阪から奈良へは特急「まほろば」で。

MAHOROBA LIMITED EXPRESS RENEWAL

2025 SPRING DEBUT 2025 AUTUMN DEBUT

特急「まほろば」の詳しい情報はここから

●近畿日本鉄道

さあ、万葉の時へ。

近鉄

大阪・奈良・京都を結ぶ、
観光特急「あをによし」

※掲載内容は、2025年8月現在のものです。変更となる場合がありますので、お出かけの際は、事前にご確認ください ※行楽シーズンは奈良公園周辺道路の混雑が予想されます。公共交通機関をご利用ください
※料金は特筆がない限り税込料金です

表紙絵: 西原 楓